
平成23年度 市民意識調査 結果報告書

～ 「元気あふれる躍動都市 岸和田」の実現を目指して ～

2012（平成24）年 3月

岸 和 田 市

= 目 次 =

第 1 調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査方法と回収結果	2
3 利用上の注意	2
4 本調査における施策体系と設問の関係	3
第 2 回答者の属性	7
1 母集団と回答者の比較	8
2 回答者の内訳	10
第 3 住みやすさ意識調査結果	13
1 全体の結果	14
2 経年変化	14
3 属性分析	15
第 4 施策指標調査結果	19
1 施策指標	20
2 施策指標調査結果	20
第 5 重要度×満足度調査結果	25
1 重要度調査結果	26
2 満足度調査結果	27
第 6 重点化施策候補の分析	31
1 重要度・満足度からみた施策の分析	32
第 7 自由意見	43
1 岸和田市まちづくりビジョンの体系	44
2 代表的な意見	46
巻末資料	
1 アンケート調査票	

第1

調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市内に在住している 15 歳以上 75 歳未満の市民を対象に、地域の課題や市が取り組んでいる施策に対する市民意識を調査・分析し、今後の岸和田市のまちづくりの参加資料とするためのものです。平成 17 年から平成 19 年にかけては、「第 3 次岸和田市総合計画」の施策体系の下に実施され、平成 22 年以降は、平成 23 年 4 月にスタートした「第 4 次岸和田市総合計画」の施策体系下を実施しているものです。

具体的には、市民の声を積極的に市政に反映させ、市民との協働によるまちづくりを更に推進するため、市民がこれまで取り組んできた施策に満足しているか（「満足度」）、また、今後、市がどのような施策に更に力を注いでいくべきであると感じているか（「重要度」）についての調査、その取組の成果を計る『物差し』としての指標（「成果指標」）の進行管理のための調査を行いました。

本調査は、限られた財源の中で、効果的・効率的に資源配分をしていくための参考資料とするためのもので、調査の結果は、行政サービスの向上につなげるとともに、様々な計画や予算等に反映させることを目的としています。

2 調査方法と回収結果

(1) 調査地区

大阪府岸和田市全域

(2) 調査対象

市内在住の 15 歳以上 75 歳未満の男女約 4,000 人

(3) 抽出方法

岸和田市住民基本台帳及び外国人登録（平成 23 年 6 月 1 日現在）から無作為に抽出

(4) 調査方法

アンケート用紙と返信用封筒を同封して郵送

(5) 調査期間

平成 23 年 6 月 9 日～7 月 7 日

(6) 回収結果

抽出数	実送付数	有効回答数	有効回答率
3,993 人	3,966 人	1,746 人	44.0%

※ 郵便返戻等の理由により、抽出数と実送付数との間に差が生じる。

(7) 調査主体

岸和田市企画調整部政策企画課

(8) 集計・分析

岸和田市企画調整部政策企画課

3 利用上の注意

- (1) 結果は百分率で表示しています。百分率は小数点第 2 位を四捨五入しているため、比率の合計が 100%と一致しない場合があります。
- (2) 一部の人を対象とする質問では、質問該当者を分母にして算出しています。
- (3) 複数回答の百分率の合計は、100%を超えます。
- (4) 二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

4 本調査における施策体系と設問の関連

(1) まちづくり編

施策体系			関係設問	
基本目標	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
生きがい創造する	生涯にわたって能力を伸ばすことができる	生涯学習に取り組む市民が増えている	問 30 - 1	問 14・15
		スポーツを楽しむ市民が増えている	問 30 - 2	問 16
		多くの市民が、豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	問 30 - 3	問 17
	誰もが活躍する場が増えている	市内で働く人が、いきいきと働いている	問 30 - 6	問 12 - イ
		障害者がいきいきと暮らしている	問 30 - 4	問 12 - ア
		高齢者がいきいきと暮らしている	問 30 - 5	問 12 - ア
	郷土への愛着心が育まれている	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	問 30 - 41	問 12 - ケ
次世代を育てる	安心して子どもを産み育てている	子どもを産み育てやすい環境が整っている	問 30 - 7	問 13 - ア
		仕事と子育ての両立ができている	問 30 - 8	問 13 - イ
	子どもの健康と安全が保たれている	子どもの心身の健康が保たれている	問 30 - 9	問 13 - ウ
		子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	問 30 - 10	問 13 - エ
	子どもの個性や能力が育まれている	等しく教育を受ける機会が保障されている	問 30 - 11	問 13 - オ
		子どもが個性や能力にあった教育を受けている	問 30 - 12	問 13 - カ
		安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	問 30 - 13	問 13 - キ
	岸和田の担い手が育っている	子どもが感受性や社会性を身につけている	問 30 - 14	問 13 - ク
		子どもたちが夢や目標をもって育っている	問 30 - 15	問 13 - ケ
		あらゆる分野での人材が育っている	問 30 - 16	問 13 - コ
暮らしの安全性・快適性を高める	健康的で快適な暮らしができている	生活を脅かす環境要因が改善されている	問 30 - 17	問 18
		衛生的で美しい生活環境が維持されている	問 30 - 18	問 13 - サ
		安全でおいしい水が安定的に供給されている	問 30 - 19	問 12 - ウ
		良好な住環境が維持・改善されている	問 30 - 20	問 13 - シ
	安全な食が生産され、身近に購入できている	安全な食が生産されている	問 30 - 21	問 12 - エ
		地産物が地域で消費されている	問 30 - 22	問 19
	不安なく日常生活を送っている	安心して消費生活を送ることができる	問 30 - 23	問 20
		交通事故の不安を感じることなく外出している	問 30 - 24	問 13 - ス
		犯罪の不安を感じることなく暮らしている	問 30 - 25	問 13 - セ
人も街も災害に強くする	災害に対する備えと予防ができている	災害に対して強いまちになっている	問 30 - 26	—
		火事が減っている	問 30 - 27	問 13 - ソ
	災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができている	災害に対する危機管理体制が整っている	問 30 - 28	問 21・22

施策体系			関係設問	
基本目標	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
健康を育み地域医療を充実させる	一人ひとりの健康が維持・増進されている	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる	問 30 - 29	問 23
		心身の健康を維持するための体制が整っている	問 30 - 30	問 24
	誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる	必要な医療が安心して受けられる	問 30 - 31	問 13 - タ・チ 問 25
		市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	問 30 - 32	—
海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	拠点整備が計画的に進んでいる	問 30 - 33	問 13 - ツ
		良好な景観が形成されている	問 30 - 34	問 13 - テ
	人や物が盛んに市内を行き交っている	市内の移動がスムーズにできている	問 30 - 35	問 13 - ト
	1 年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	地域の中で多文化共生が行われている	問 30 - 36	問 12 - オ
		市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	問 30 - 37	問 12 - カ
	経済活動が活発に行われている	多様な資源を活かしあい、新たな取組をする事業者が増えている	問 30 - 38	問 12 - キ
		市内に働く場所が増えている	問 30 - 39	問 12 - ク
		身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	問 30 - 40	問 26
豊かな自然を未来につなぐ	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	問 30 - 42	問 12 - コ
		公共用水域の水質が向上している	問 30 - 43	問 12 - サ
		自然環境が保全されている	問 30 - 44	問 12 - シ
	心安らぐ場所が身近にある	公園を快適に利用している	問 30 - 45	問 13 - ナ
	地球環境への負荷が減っている	ごみの減量化・資源化が進んでいる	問 30 - 46	問 27
		地球環境に配慮して行動している	問 30 - 47	問 28
みんながみんなを大事にし、見守る	平和の尊さが実感できている	非核平和への市民の意識が高まっている	問 30 - 48	問 12 - ス
	互いの人権を尊重しあっている	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	問 30 - 49	問 13 - ニ
		男女共同参画が実感できている	問 30 - 50	問 12 - セ
	ともに支えあう地域社会になっている	お互いに助けあう地域の関係ができている	問 30 - 51	問 13 - ヌ
		相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	問 30 - 52	問 12 - ソ
	高齢者・障害者が安心して活動している	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	問 30 - 53	問 13 - ネ
	誰もが必要な支援を受けることができる	必要な介護サービスの支援を受けられる	問 30 - 54	問 12 - タ
		高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	問 30 - 55	問 13 - ノ
		障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている	問 30 - 56	問 13 - ハ
		生活困窮者などが必要な支援を受けている	問 30 - 57	問 13 - ヒ

(2) 仕組みづくり編

施策体系			関係設問	
基本目標	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	地域の活動が活発に行われている	—	問 29
		公共を担う市民や事業者が増えている	—	問 13 - フ
	三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	—	問 12 - チ
		お互いの情報交換が活発に行われている	—	問 12 - ツ
適正で分かりやすい 行財政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	—	問 12 - ト
		明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	—	—
	持続可能な財政運営が行われている	計画的に財政運営が行われている	—	—
		自主財源が安定的に確保されている	—	—
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	効率的かつ円滑に業務が実施されている	—	—
		資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	—	—
	市民にとって利用しやすい市役所になっている	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる	—	問 12 - テ



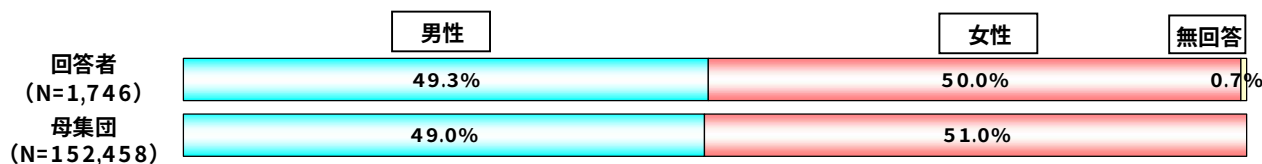
第2

回答者の属性

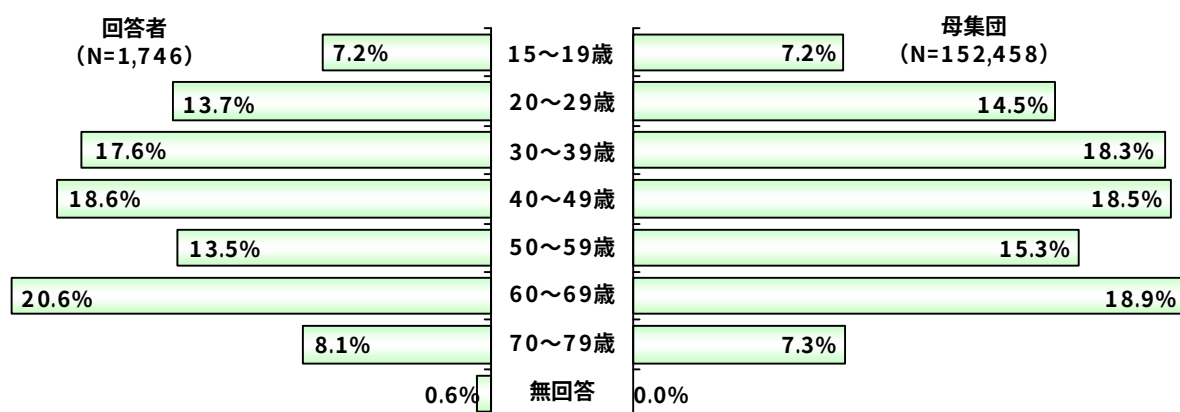
2 回答者の属性

1 母集団と回答者の比較

(1) 性別



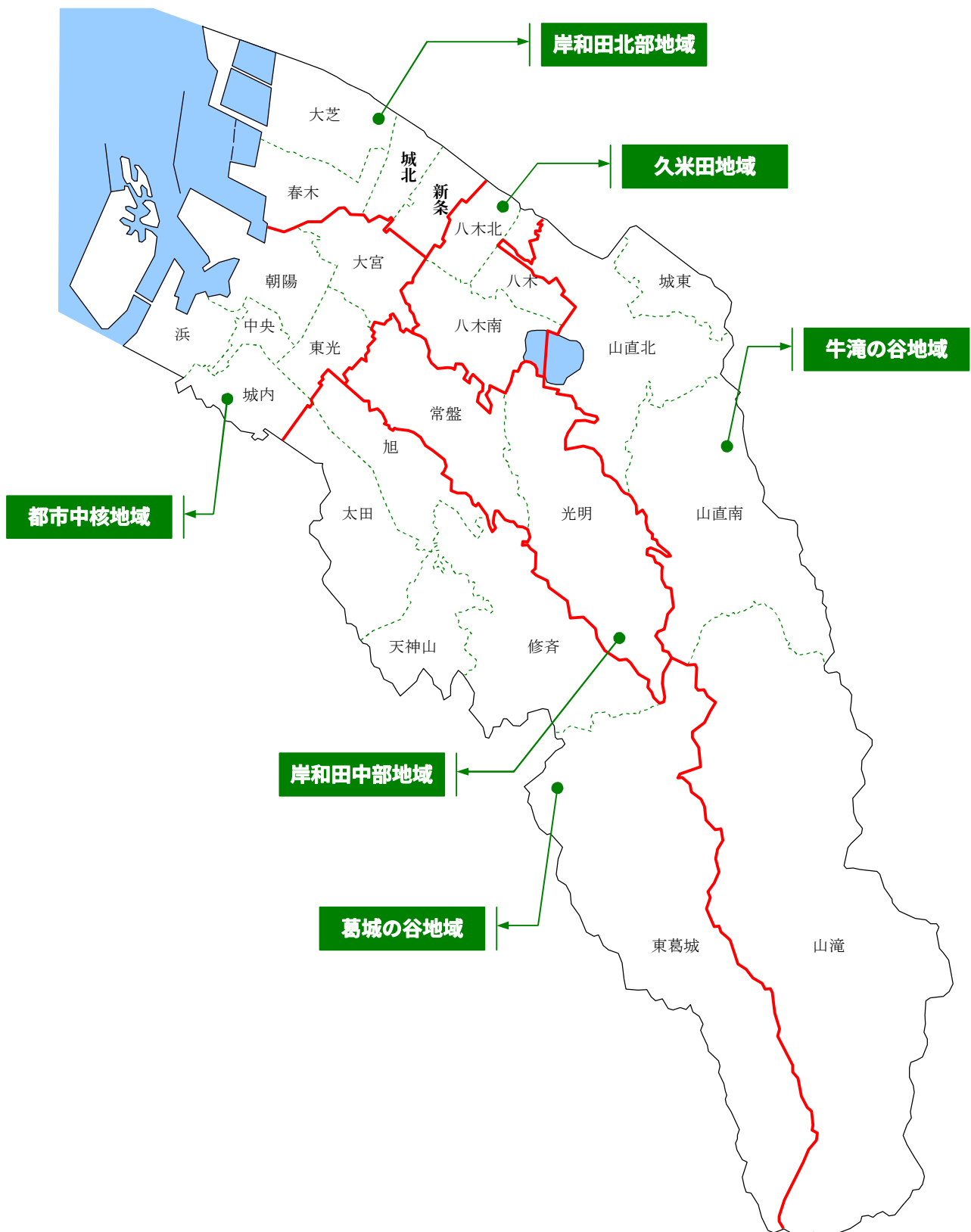
(2) 年齢



(3) 居住地区

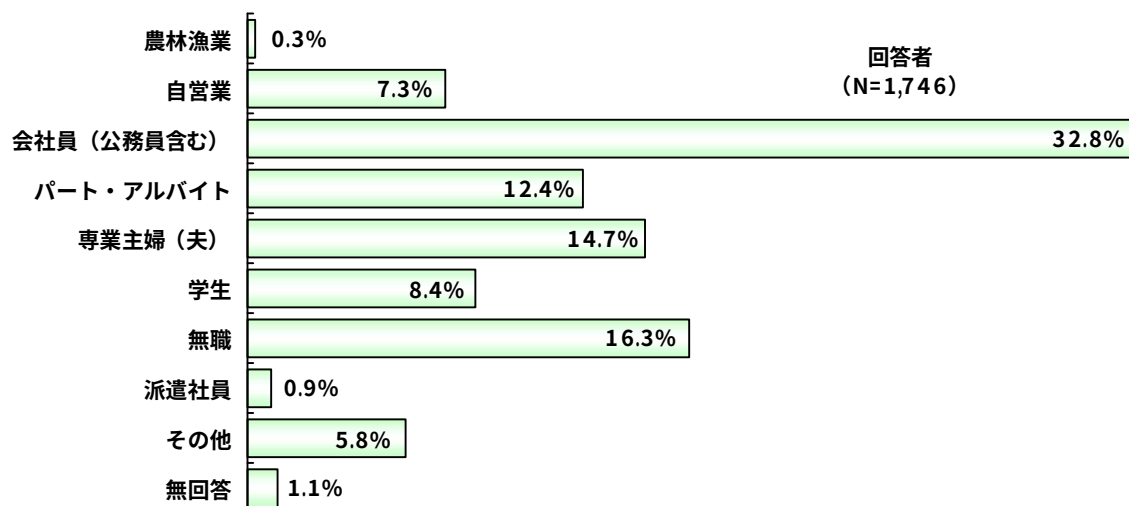


注：母集団とは、アンケート対象者抽出の基となった、平成23年4月1日現在の15歳以上75歳未満の岸和田市住民基本台帳及び外国人登録者数の合計



2 回答者の内訳

(1) 職業別

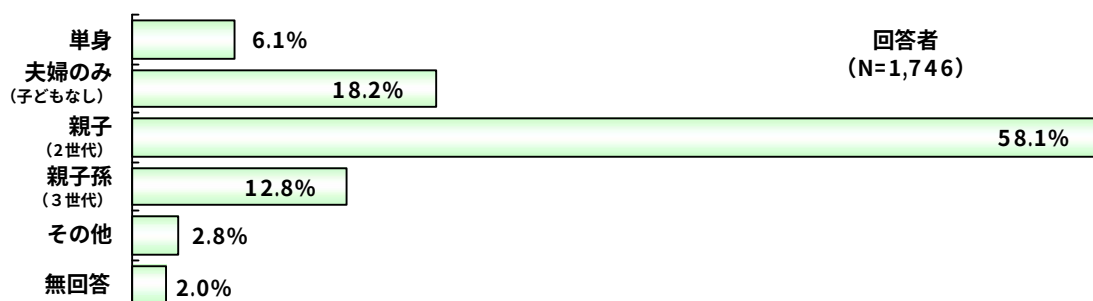


(2) 出生地別

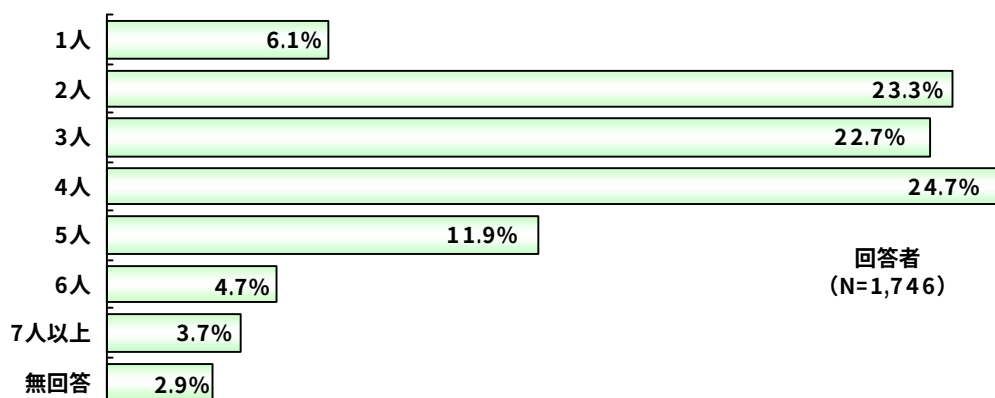


(3) 家族構成と世帯人員別

① 家族構成

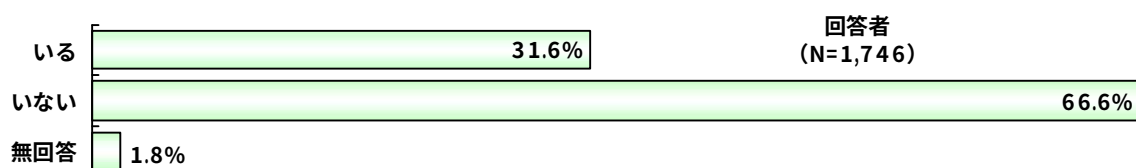


② 世帯人員

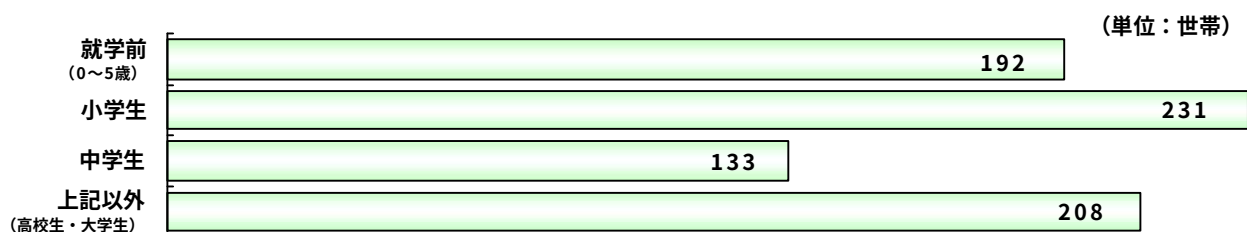


(4) 養育中の子どもがいる世帯

① 養育中の子どもの有無

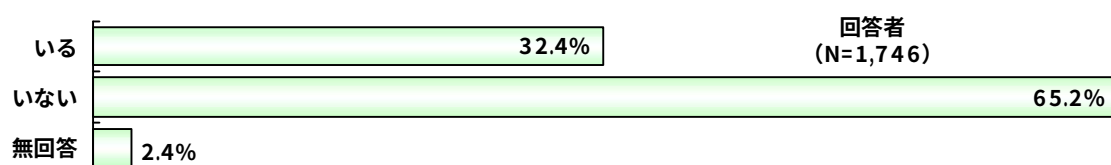


② 養育中の子どもの内訳



※複数回答があるため、合計が「いる」の回答者数 552 を超えています。

(5) 65歳以上の高齢者と同居している世帯



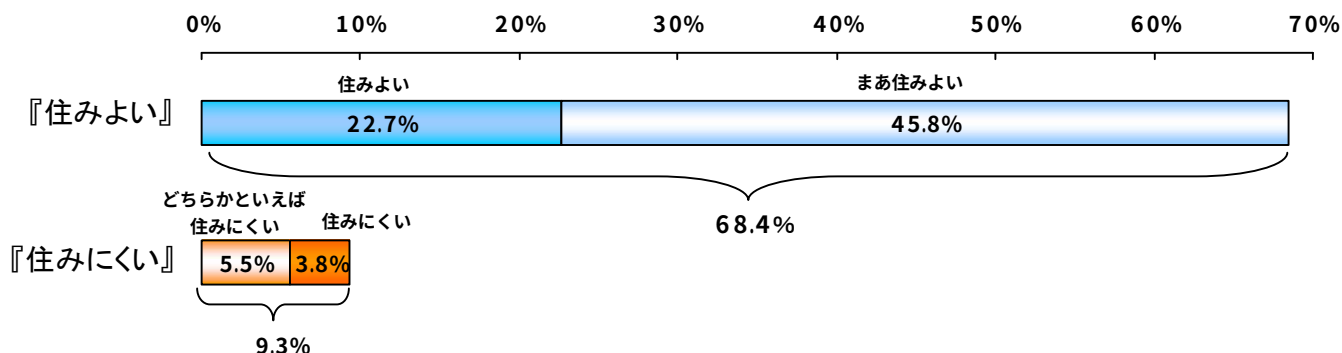
第3

住みやすさ意識調査結果

1 全体の結果

〔問 11〕の住みやすさ意識調査の結果、「1. 住みよい」(22.7%)と「2. まあ住みよい」(45.8%)をあわせた『住みよい』は68.4%となっており、7割近い人が岸和田市は『住みよい』と感じています。

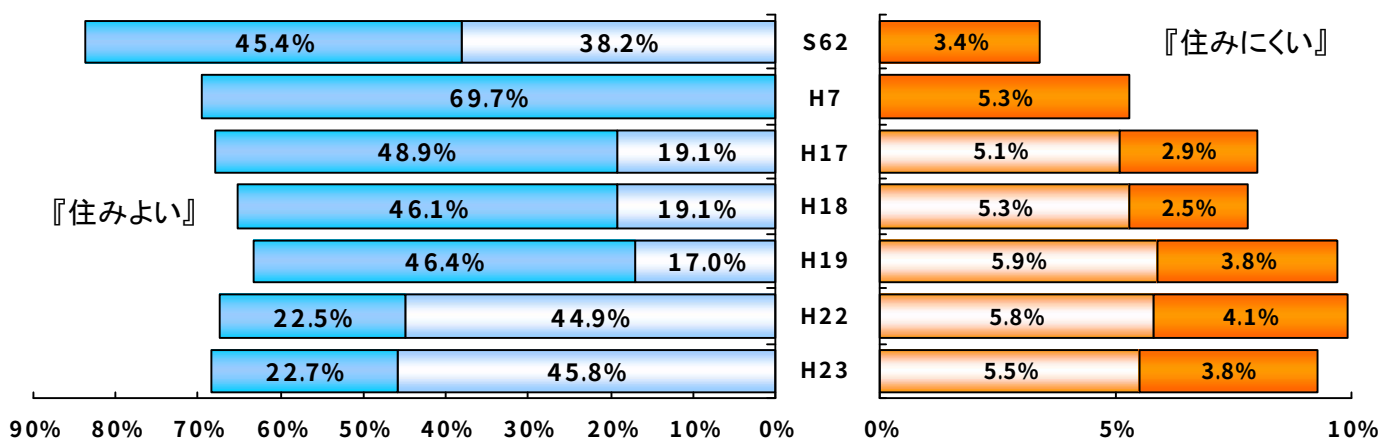
一方、「住みにくい」(5.5%)と「どちらかといえば住みにくい」(3.8%)を合わせた『住みにくい』は9.3%となっており、約1割の人が岸和田市は『住みにくい』と感じています。



2 経年変化

昭和 62 年の調査時には 83.6%と 8 割を超える人が、岸和田市を『住みよい』と感じていましたが、平成 7 年の調査時には、69.7%と 7 割を切り、その後、平成 19 年の調査まで減少傾向にありました。平成 22 年以降は、『住みよい』と感じている人が、若干ですが増加しています。

一方、岸和田市を『住みにくい』と感じている人は、昭和 62 年の調査時は、3.4%であったものの、その後、増加を続け、平成 22 年の調査では、1 割に迫る数値となりました。今回の調査では、若干ですが良化傾向にあります。

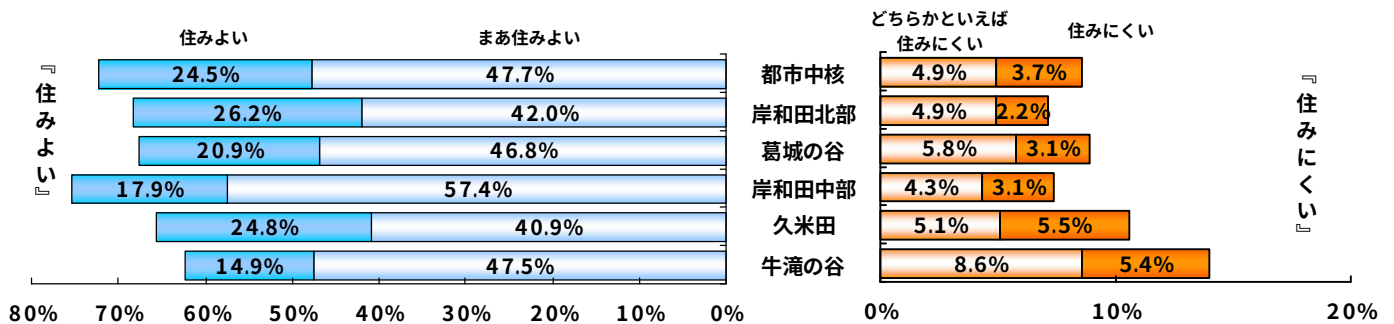


3 属性分析

(1) 地域別

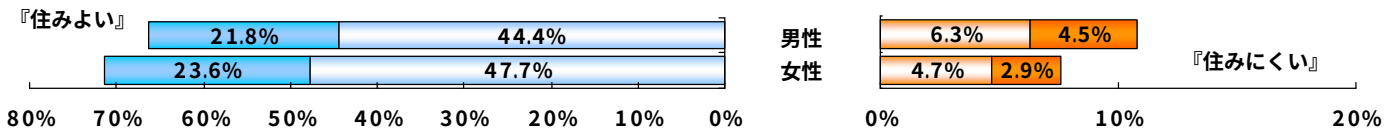
『住みよい』は「岸和田中部地域」(75.3%)、「都市中核地域」(72.2%)で7割以上の人々が『住みよい』と感じており、「岸和田中部地域」と「都市中核地域」では、以前の調査から引き続き高い割合になっています。

一方、『住みにくい』は「牛滝の谷地域」(14.0%)、「久米田地域」(10.6%)、で1割を超える高い割合になっており、「牛滝の谷地域」は、以前の調査から同様の結果となっています。



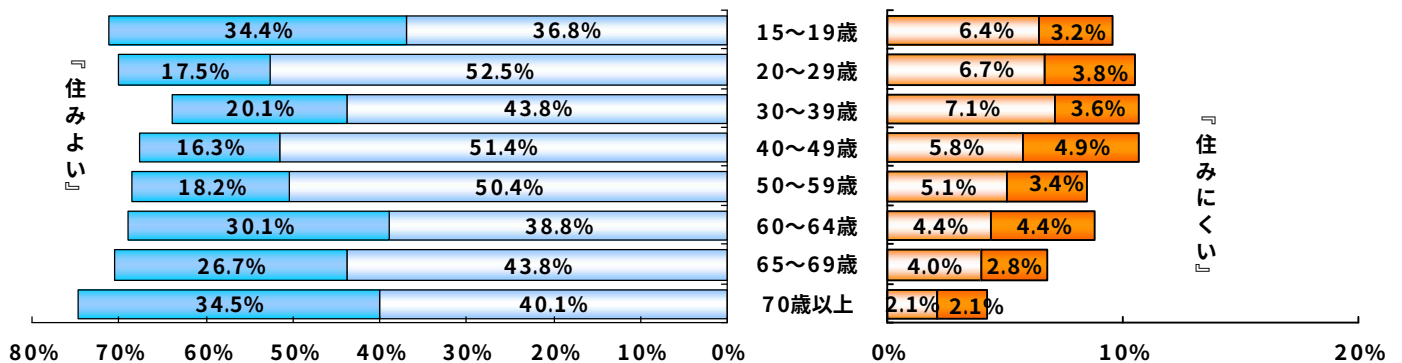
(2) 性別

『住みよい』は「女性」が71.3%で、「男性」の66.2%を5.1ポイント上回っています。一方、『住みにくい』は「男性」が10.8%で「女性」の7.6%を上回っており、総じて、「男性」が住みにくいと感じています。この結果は前回調査と比べ、男女別の感じ方が逆転する結果となっています。



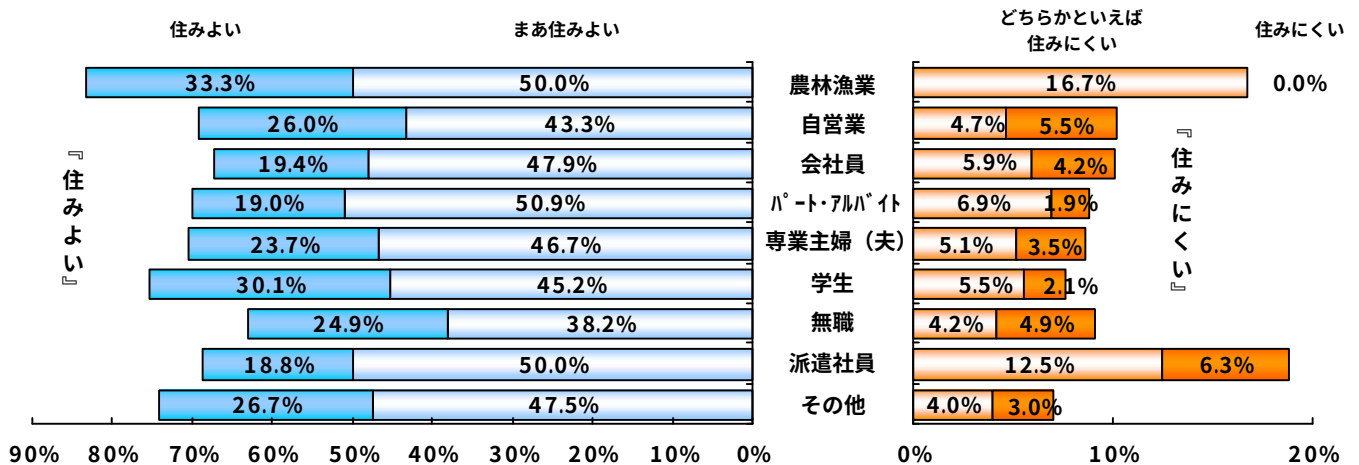
(3) 年齢別

『住みよい』は、「30～39歳」の年齢層で最も低く、63.9%となっており、最も高い「70歳以上」の年齢層と比較して10ポイント以上の大きな開きがあります。一方、『住みにくい』は、「20～29歳」「30～39歳」「40～49歳」の年齢層で高い値となっており、比較的若い年齢層が住みにくいと感じている傾向にあります。



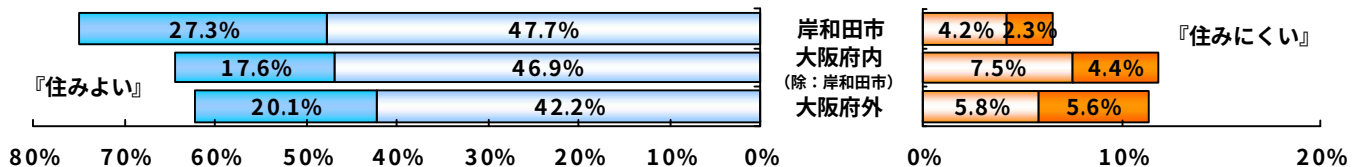
(4) 職業別

『住みよい』は「農林漁業」(83.3%)で高く、「無職」(63.1%)、「会社員」(67.3%)「自営業」(69.3%)、「派遣社員」(68.8%)、「パート・アルバイト」(69.9%)、で7割を切る低い結果となっています。『住みにくい』は「派遣社員」(18.8%)が突出して高い割合（農林漁業は母数が小さいため高い割合（6人中1人）となっている。）となっています。



(5) 出生地別

『住みよい』は「岸和田市」(75.0%)、「大阪府外」(64.5%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(62.3%)の順、『住みにくい』は「大阪府内(岸和田市を除く)」(11.9%)、「大阪府外」(11.4%)、「岸和田市」(6.5%)の順で高くなっており、「岸和田生まれ」の人には非常に住みやすいと感じられており、それ以外の人には、岸和田生まれの人と比較すると住みにくいと感じられる傾向にあります。

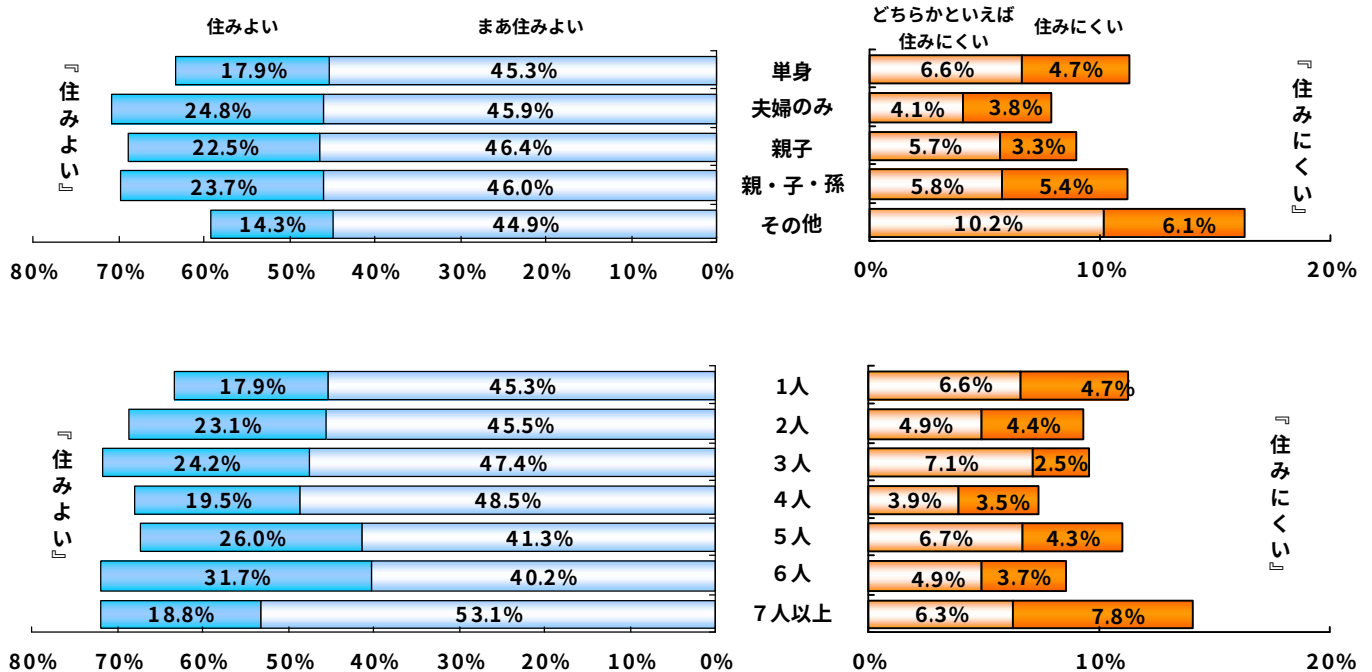


(6) 家族構成と世帯人員別

家族構成別に見ると、『住みよい』は「夫婦のみ」(70.7%) 世帯で最も高く、「その他」(59.2%) 世帯が最も低い割合となっています。

また、世帯人員別においても、「6 人」(71.9%) や「7 人以上」(71.9%) 世帯で高く、大家族に高い傾向があります。

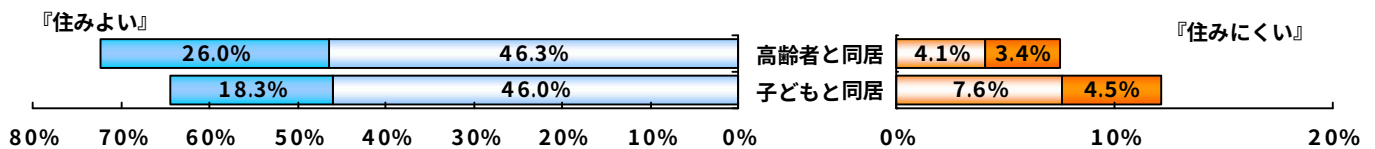
ただし、「7 人以上」の世帯は、『住みにくい』でも高い割合(14.1%)となっており、回答が両極化したものとなっています。



(7) 同居別

「65 歳以上の高齢者がいる」世帯では、『住みよい』が 72.3%、『住みにくい』が 7.5%となっており、前回調査より、良化傾向にあります。また、ともに全体の結果より良い数値となっています。

しかし、「養育中の子どもがいる」世帯では、『住みよい』が 64.3%、『住みにくい』が 12.1%という結果になっており、前回調査より悪化傾向にあります。また、ともに全体の結果と比べ、悪い数値となっています。



第4

施策指標調査結果

1 施策指標

施策の達成度を客観的に測定する物差し（指標）の1つとして、その施策の効果を「市民がどう受け止めて（感じて）いるのか？」といったことについて調査を実施しました。

調査結果は、第4次総合計画第1期戦略計画の「目指そう値」（平成26年時点で目指す数値）策定の際には、基準値として用いました。計画がスタートした平成23年度以降は、「目指そう値」の進ちょく管理及び達成度合を測るものとして活用します。

※ 「目指そう値」は、本調査結果に基づく『市民の感じ方』を反映した指標と、各項目を代表する事実値の組み合わせとなっています（項目によっては、いずれかがないものもあります。）。

2 施策指標値調査結果

岸和田市まちづくりビジョンの体系に基づき、前回・今回調査の結果を掲載しています。前年比較は、平成22年度調査時と比較して、今回調査の数字の増加（もしくは良化）が1.0%より大きい場合は「」で、減少（もしくは悪化）が1.0%より大きい場合は「」で、1.0%以内の増減の場合は「」で表しています。（単位：%）

(1) 基本目標【まちづくり編】

◆基本目標Ⅰ-1 生きがいを創造する

（達成された姿）生涯にわたって能力を伸ばすことができる

目指す成果	指標名	H22	H23	前年比較
生涯学習に取り組む市民が増えている	自主的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加している市民の割合	30.8	28.4	
	この1年間に自分の知識や技術を何らかの形で地域に活かしたことがある市民の割合	16.0	13.6	
スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツ（運動）を定期的（週1回以上）にしている市民の割合	30.3	30.4	
多くの市民が、豊かで創造性のある芸術文化に親しんでいる	この1年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがある市民の割合	40.7	39.7	

（達成された姿）誰もが活躍する場が増えている

市内働く人がいきいきと働いている	日々の仕事に生きがいを感じている市民の割合	40.8	45.1	
障害者がいきいきと暮らしている	長期的な病気や障害を抱えている人のうち、生きがいを感じることがある市民の割合	43.2	41.7	
高齢者がいきいきと暮らしている	生きがいを感じることがある老年期（65歳以上）の市民の割合	55.6	50.3	

（達成された姿）郷土への愛着心が育まれている

郷土の文化がしっかりと引き継がれている	岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれていると感じている市民の割合	59.3	61.1	
---------------------	------------------------------------	------	------	---

◆基本目標Ⅰ-2 次世代を育てる

(達成された姿) 安心して子どもを生み育てている					
目指す成果		指標名	H22	H23	前年比較
子どもを生み育てやすい環境が整っている		地域に子育てに関する不安を相談できる機会や場があると感じている市民の割合	18.9	20.7	
仕事と子育てが両立できている		働きながら子育てができる環境が整っていると感じている市民の割合	10.4	12.2	
(達成された姿) 子どもの健康と安全が保たれている					
子どもの心身の健康が保たれている		子どもが心身ともに健全に育つ環境が整っていると感じている市民の割合	18.8	19.8	
子どもの人権と安全な生活環境が保たれている		子どもが地域で安全に遊べると感じている市民の割合	20.3	20.5	
(達成された姿) 子どもの個性や能力が育まれている					
等しく教育を受ける機会が保障されている		小・中学校の通学区がおおむね適正であると感じている市民の割合	44.3	42.4	
子どもが個性や能力にあった教育を受けている		子どもの個性や能力にあった教育が行われていると感じている市民の割合	12.9	12.2	
安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる		安全で快適な学校環境であると感じている市民の割合	19.5	19.8	
(達成された姿) 岸和田の担い手が育っている					
子どもが感受性や社会性を身につけている		子ども一人ひとりに感受性や社会性が身につけていると感じている市民の割合	9.0	11.1	
子どもたちが夢や目標をもって育っている		青少年の健全育成を図るための環境が整っていると感じている市民の割合	11.5	10.9	
あらゆる分野での人材が育っている		産業や福祉、教育などの様々な分野でリーダーとなるべき人材が育っていると感じている市民の割合	8.1	6.9	

◆基本目標Ⅰ-3 暮らしの安全性・快適性を高める

(達成された姿) 健康的で快適な暮らしができている						
目指す成果		指標名		H22	H23	前年比較
生活を脅かす環境要因が改善されている		騒音や大気汚染などの公害に悩まされている市民の割合		21.2	20.2	
衛生的で美しい生活環境が維持されている		地域にごみのポイ捨てなどがなく、きれいなまちであると感じている市民の割合		8.8	10.3	
安全でおいしい水が安定的に供給されている		安全な水が安定して供給されていると感じている市民の割合		78.7	78.0	
良好な住環境が維持・改善されている		秩序があり、美しい街並みが形成されていると感じている市民の割合		13.3	14.1	
(達成された姿) 安全な食が生産され、身近に購入できている						
安全な食が生産されている		農業や漁業に魅力があると感じている市民の割合		26.4	25.6	
地産物が地域で消費されている		地元産の食品を優先的に買う市民の割合		56.5	59.3	
(達成された姿) 不安なく日常生活を送っている						
安心して消費生活を送ることができている		この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことがある市民の割合		5.9	5.8	
交通事故の不安を感じることなく外出している		安心して歩道を通行することができると感じている市民の割合		17.9	18.9	
犯罪の不安を感じることなく暮らしている		地域の治安がだんだん悪化していると感じている市民の割合		46.7	42.2	

◆基本目標Ⅰ-4 人も街も災害に強くする

(達成された姿) 災害に対する備えと予防ができています				
目指す成果	指標名	H22	H23	前年比較
災害に対して強いまちになっている	—	—	—	—
火事が減っている	消防機能が充実していると感じている市民の割合	37.1	36.6	➡
(達成された姿) 災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができています				
災害に対する危機管理体制が整っている	災害の際の緊急避難場所がどこか知っている市民の割合	73.6	69.5	➡
	災害の際の非常持出し品や食糧などを準備している市民の割合	21.3	25.3	➡

◆基本目標Ⅰ-5 健康を育み、地域医療を充実させる

(達成された姿) 一人ひとりの健康が維持・増進されている				
目指す成果	指標名	H22	H23	前年比較
市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる	定期的に健康診断や検診を受けている市民の割合	66.5	68.1	➡
心身の健康を維持するための体制が整っている	日常生活の中でストレスを感じることがある市民の割合	81.0	81.2	➡
(達成された姿) 誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる				
必要な医療が安心して受けられる	救急医療体制が充実していると感じている市民の割合	36.4	35.2	➡
	安心して医療が受けられると感じている市民の割合	43.7	45.4	➡
	かかりつけ医をもっている市民の割合	57.4	58.1	➡
市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	—	—	—	—

◆基本目標Ⅰ-6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

(達成された姿) 多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている				
目指す成果	指標名	H22	H23	前年比較
拠点の整備が計画的に進んでいる	鉄道駅周辺の市街地に活気があると感じている市民の割合	14.6	15.0	➡
良好な景観が形成されている	景観がよく保全されていると感じている市民の割合	15.6	18.1	➡
(達成された姿) 人や物が盛んに市内を行き交っている				
市内の移動がスムーズにできている	車や公共交通機関を使って市内をスムーズに移動できると感じている市民の割合	31.9	31.9	➡
(達成された姿) 1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している				
地域の中で多文化共生が行われている	国際化が進んでいると感じている市民の割合	24.9	21.4	➡
市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	岸和田が多くの観光客でにぎわい、観光の振興が十分な状態であると感じている市民の割合	14.0	13.2	➡
(達成された姿) 経済活動が活発に行われている				
多様な資源を活かしあい、新たな取組をする事業者が増えている	商工業に活気があると感じている市民の割合	5.6	6.7	➡
市内に働く場所が増えている	働く機会が保障されていると感じている市民の割合	6.3	7.2	➡
身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	地元の商店や商店街で頻繁に買物をする市民の割合	48.7	50.9	➡

◆基本目標Ⅰ-7 豊かな自然を未来につなぐ

(達成された姿) 海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している					
目指す成果	指標名	H22	H23	前年比較	
みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	岸和田市は、みどりが豊かであると感じている市民の割合	43.7	45.6		
公共用水域の水質が向上している	海や川の水がきれいと感じている市民の割合	9.3	10.7		
自然環境が保全されている	多様な動植物が生息していると感じている市民の割合	16.1	18.4		
(達成された姿) 心安らく場所が身近にある					
公園を快適に利用している	心安らく公園や親水空間などが身近にあると感じている市民の割合	34.1	37.5		
(達成された姿) 地球環境への負荷が減っている					
ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化やリサイクルに取り組んでいる市民の割合	79.0	76.2		
地球環境に配慮して行動している	省エネルギーに取り組んでいる市民の割合	68.4	70.5		

◆基本目標Ⅰ-8 みんながみんなを大事にし、見守る

(達成された姿) 平和の尊さが実感できている					
目指す成果		指標名	H22	H23	前年比較
非核平和への市民の意識が高まっている		平和が大切であると感じている市民の割合	96.4	95.9	➡
(達成された姿) 互いの人権を尊重しあっている					
あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている		人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にあると感じている市民の割合	8.8	8.2	➡
男女共同参画が実感できている		男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力しあっていると感じている市民の割合	24.8	25.8	➡
(達成された姿) とともに支えあう地域社会になっている					
お互いに助けあう地域の関係ができている		ともに支えあう関係が地域にあると感じている市民の割合	25.1	25.9	➡
相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている		医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らすことができると感じている市民の割合	35.5	36.4	➡
(達成された姿) 高齢者・障害者が、安心して活動している					
ユニバーサルデザイン化が進んでいる		ユニバーサルデザイン化が進んでいると感じている市民の割合	4.6	5.0	➡
(達成された姿) 誰もが必要な支援を受けることができる					
必要な介護サービスの支援を受けられる		介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができると感じている市民の割合	21.4	25.7	➡
高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている		高齢者が安心して生活できていると感じている市民の割合	14.1	17.7	➡
障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている		障害者が自立した生活ができていると感じている市民の割合	7.1	8.1	➡
		長期的な病気や障害を抱えている人のうち、日常生活に支障がある市民の割合	49.4	48.7	➡
生活困窮者などが必要な支援を受けている		生活に困窮する人たちが適正な支援を受けていると感じている市民の割合	10.4	13.9	➡

(2) 基本目標【仕組みづくり編】

◆基本目標Ⅱ-1 市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす

(達成された姿) 意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている					
目指す成果	指標名	H22	H23	前年比較	
地域の活動が活発に行われている	この 1 年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがある市民の割合	28.5	27.3		
公共を担う市民や事業者が増えている	多くの市民や事業者が公共的な活動を行っていると感じている市民の割合	12.8	12.3		
(達成された姿) 三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる					
お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	広く市制に参加できる機会や情報提供が保障されていると感じている市民の割合	17.8	15.9		
お互いの情報交換が活発に行われている	市民の声が市政に反映されていると感じている市民の割合	6.9	7.5		

◆基本目標Ⅱ-2 適正で、分かりやすい行財政運営をする

(達成された姿) 行政の責務が果たされていることを市民が実感できている					
目指す成果	指標名	H22	H23	前年比較	
新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	全体として市役所の仕事に満足している	18.6	21.3		
明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	—	—	—	—	
(達成された姿) 持続可能な財政運営が行われている					
計画的に財政運営が行われている	—	—	—	—	
自主財源が安定的に確保されている	—	—	—	—	
(達成された姿) 事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている					
効率的かつ円滑に業務が実施されている	—	—	—	—	
資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	—	—	—	—	
(達成された姿) 市民にとって利用しやすい市役所になっている					
必要な行政サービスをいつでも気軽に受けられる	市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすいと感じている市民の割合	33.6	32.3		

第5

重要度×満足度調査結果

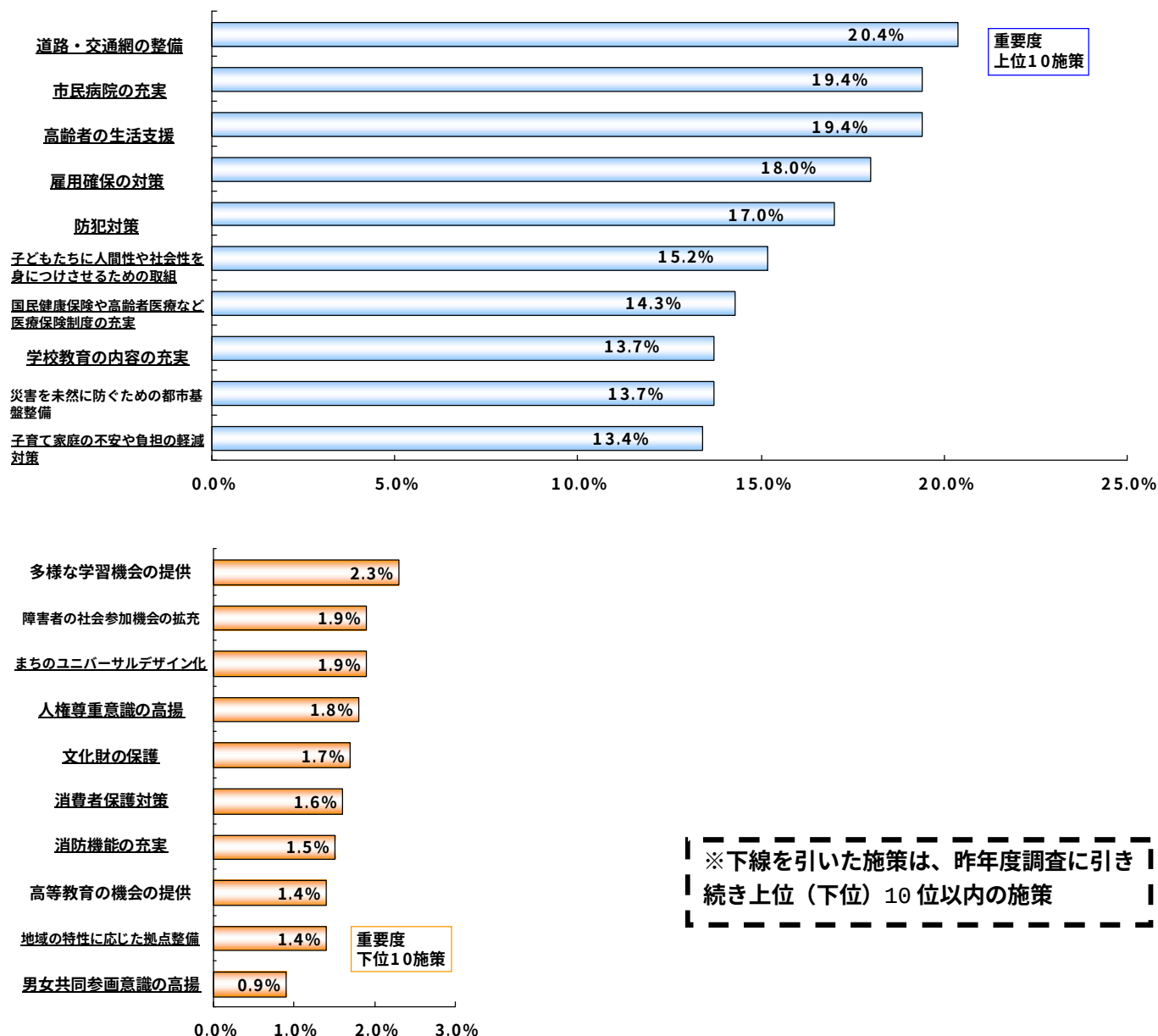
1 重要度調査結果

〔問 31〕では、57 項目（〔問 30〕に示す項目）のうち、今の岸和田のまちづくりにとって重要だと思われる項目を選んでもらいました（複数回答可、最大 5 つまで）。

お示ししている数値は、重要だと思われた人の数を全回答者数（1,746）で割ったものです（例：「道路・交通網の整備」を重要と回答した人の数／全回答者数＝356／1,746×100＝20.4％）。

下記グラフのとおり、重要度の高いものの 1 位は、「道路・交通網の整備」（20.4％）であり、以下「市民病院の充実」（19.4％）「高齢者の生活支援」（19.4％）、と続きます。前回調査と比較すると、順位の変動はあるものの、上位 10 施策の内 9 施策が昨年と同じものとなっており、大きな変化は見られません。しかし、新たに上位 10 施策に加わった「災害を未然に防ぐための都市基盤」（13.7％）は、昨年度の結果（6.5％）の倍以上となり、防災に対する関心の高まりは顕著になっています。

一方、重要度が低いものは、順に、「男女共同参画の高揚」（0.9％）、「地域特性に応じた拠点特性」（1.4％）、「高等教育の機会の提供」となっています。下位 10 施策も、今年の 10 施策の内、7 施策は昨年から引き続きという結果になりました。



2 満足度調査結果

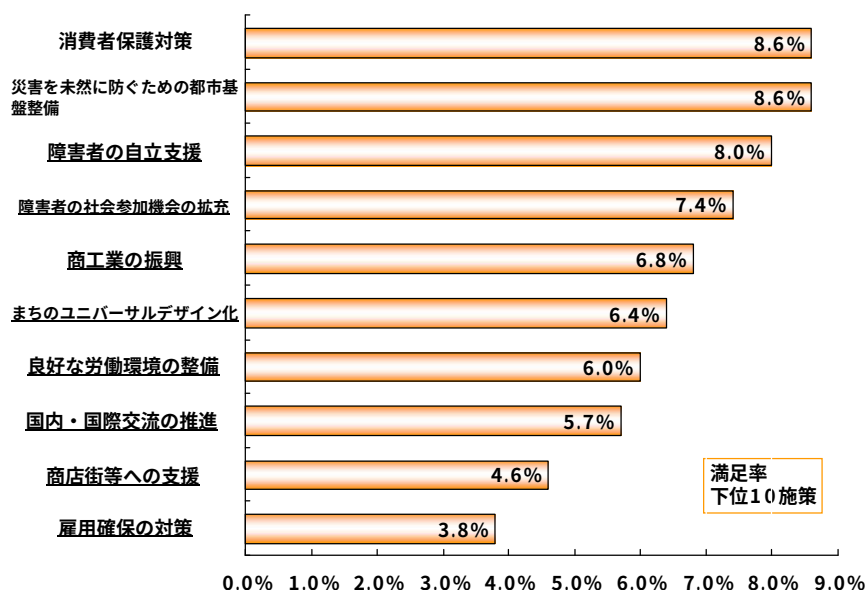
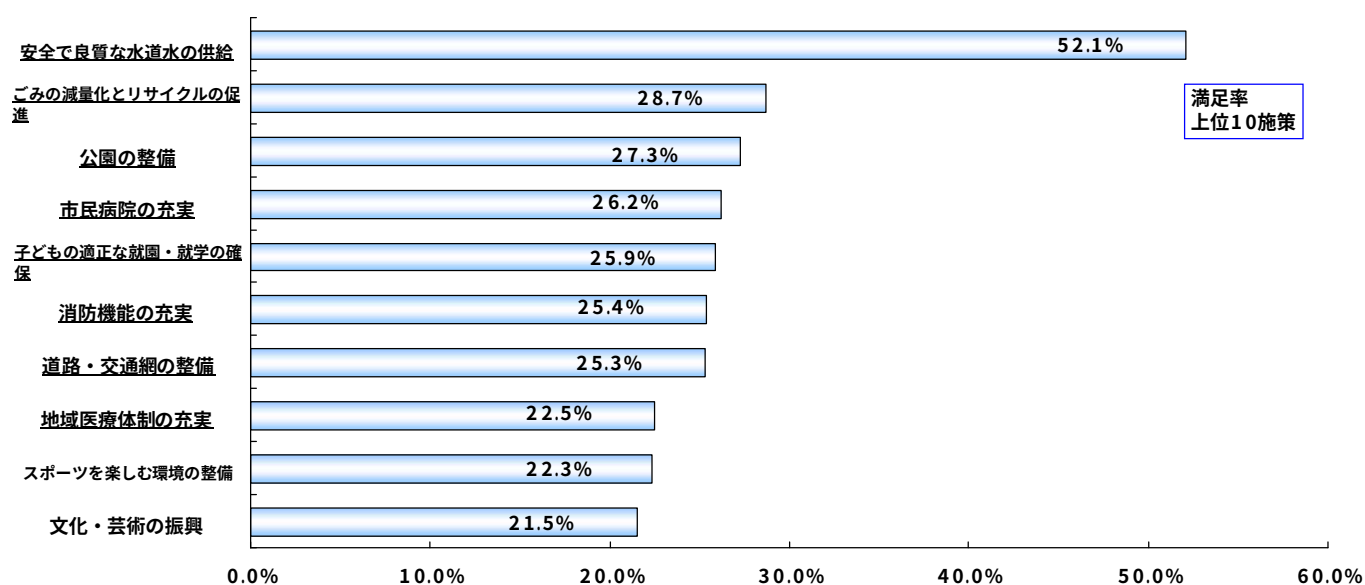
(1) 満足率

〔問 30〕の満足度調査で、「満足」、「まあ満足」と回答した人の割合（以下『満足率』という。）は下記のグラフのとおりです。

1 位は、「安全で良質な水道水の供給」（52.1％）で、昨年調査に引き続き、他の施策を引き離して高い数値となっています。以下、「ごみの減量化とリサイクルの促進」（28.7％）、「公園の整備」（27.3％）と続いています。

一方、満足率が低いのは、順に「雇用の確保対策」（3.8％）、「商店街等への支援」（4.6％）と続き、下位 2 位は、昨年調査と同じ結果となりました。

上位、下位 10 施策とも、内 8 施策が昨年と同じものとなっており、感じ方に大きな変化は見られていません。



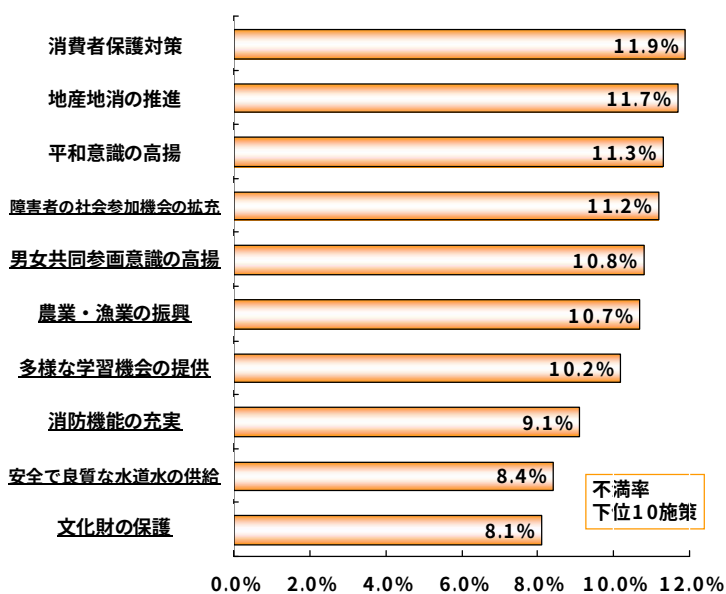
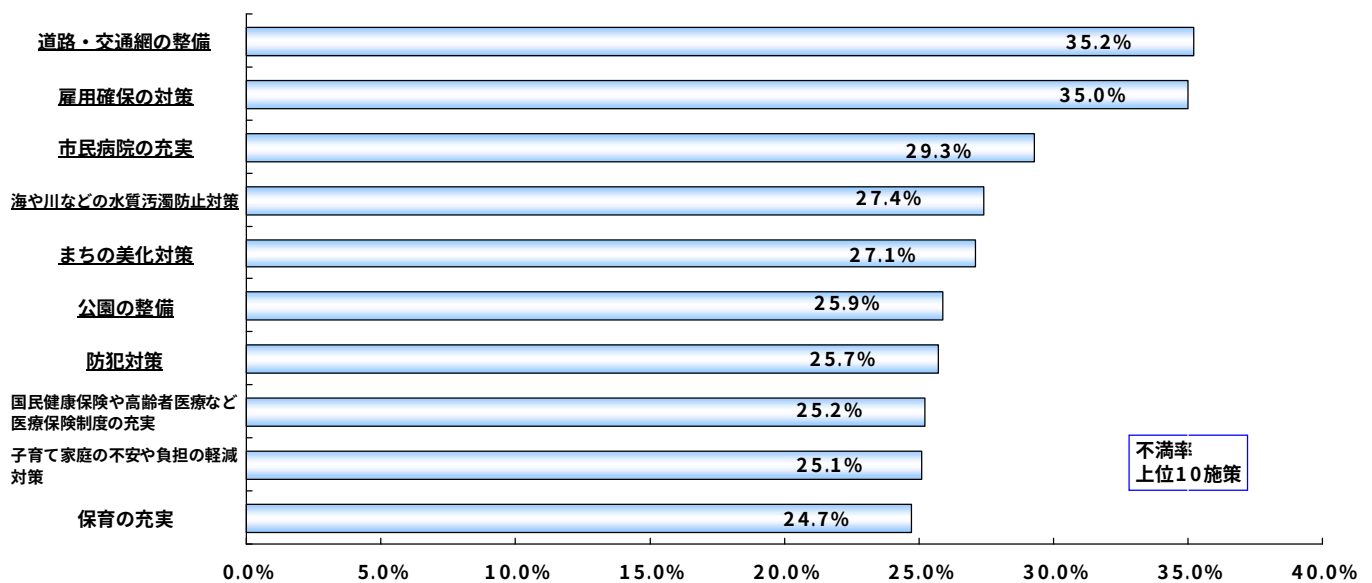
※下線を引いた施策は、昨年度調査に引き続き上位（下位）10 位以内の施策

(2) 不満率

〔問 30〕の満足度調査で、「不満」、「やや不満」と回答した人の割合（以下『不満率』という。）は、下記のグラフのとおりです。

1 位は、「道路・交通網の整備」（35.2%）となっており、以下「雇用の確保対策」（35.0%）、「市民病院の充実」（29.3%）、「海や川などの水質汚濁防止対策」（27.4%）、「まちの美化対策」（27.1%）と続き、上位 7 施策は、昨年調査と同様の結果となっています。

一方、不満率が低いのは、順に、「文化財の保護」（8.1%）、「安全で良質な水道水の供給」（8.4%）「消防機能の充実」（9.1%）、と続き、以上が 10%を切る結果となり、この 3 施策は、順位は異なるものの、昨年調査に引き続き下位 3 位という結果になりました。



※下線を引いた施策は、昨年度調査に引き続き上位（下位）10 位以内の施策

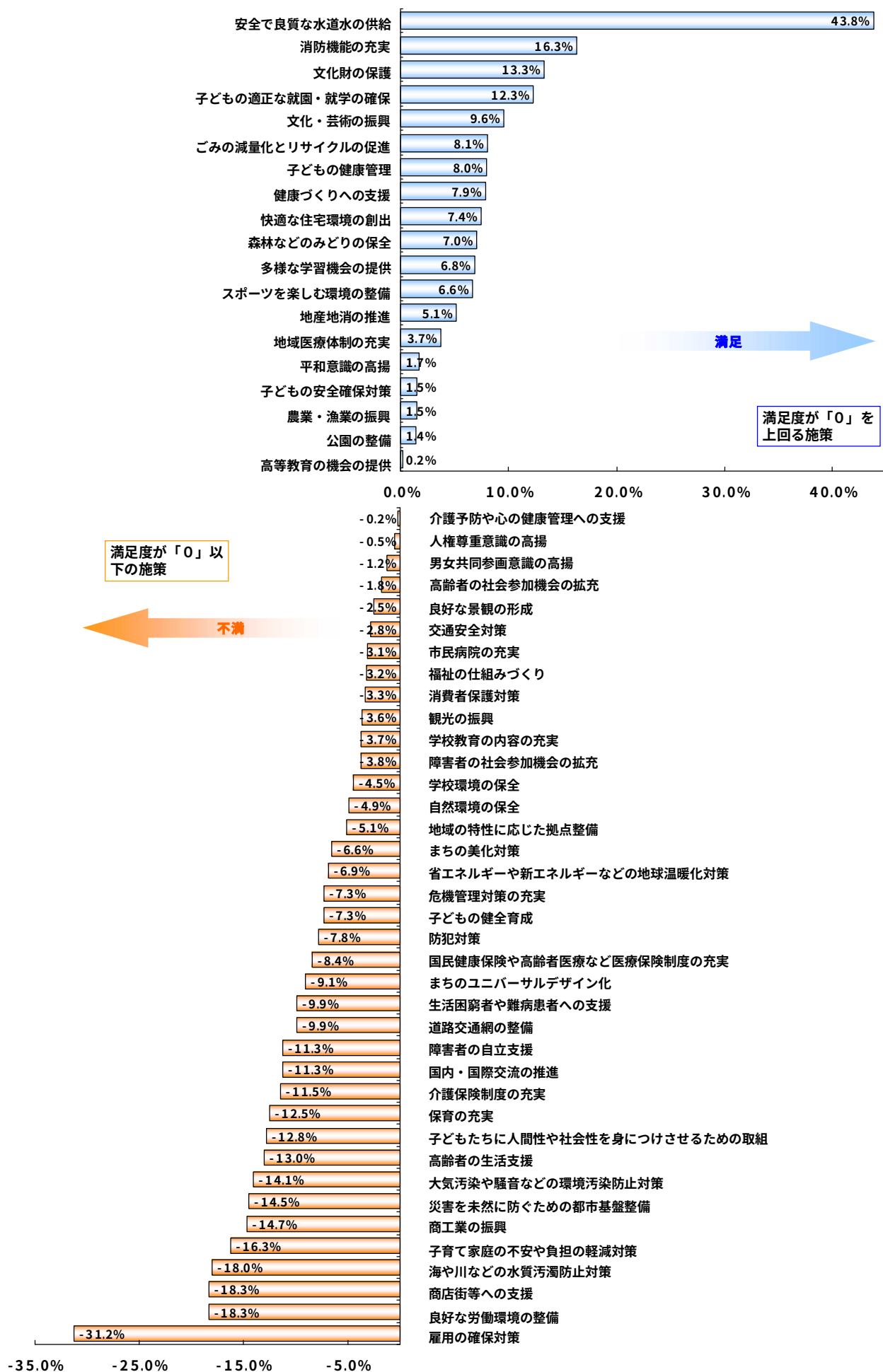
(3) 満足度

『満足率』から『不満率』を差し引いた数値（以下『満足度』という。）は、次ページのグラフのとおりです（『不満率』の値が『満足率』の値を上回る場合は、マイナス表記しています。）。

『満足率』で最上位であった「安全で良質な水道水の供給」が、『満足度』でも1位となり、『不満率』で最上位であった「雇用の確保対策」が、最も低い数値となりました。

全体的には、多くの施策が『満足率』を『不満率』が上回り、マイナスという結果になりました。ただし、昨年と比べ、プラスに転じた施策もあり、若干ですが好転しています。





第6

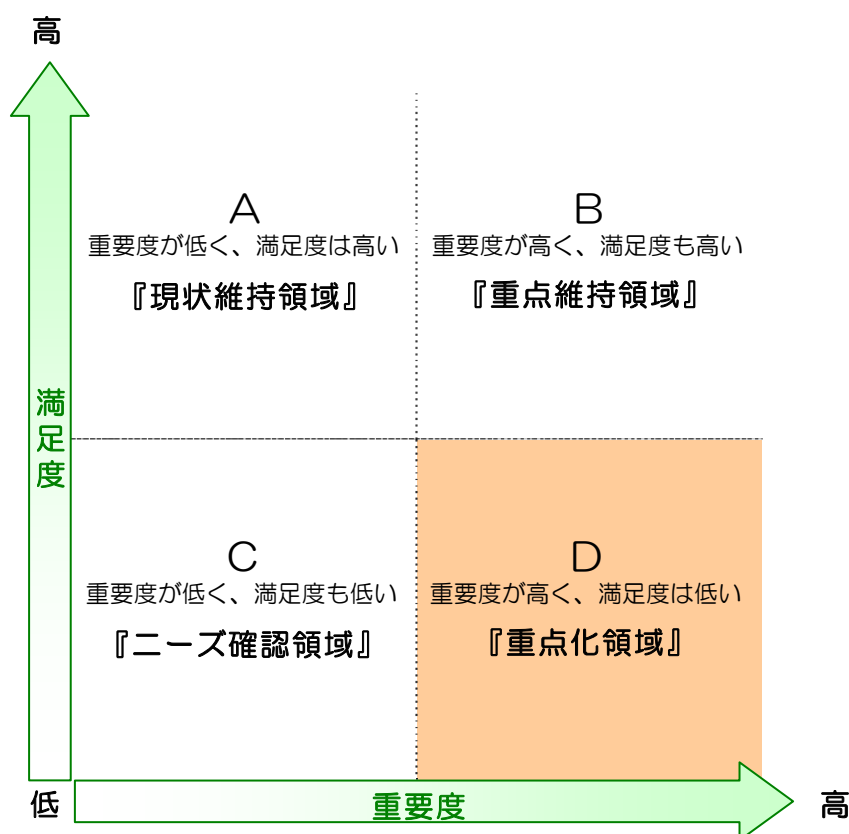
重点化施策候補の分析

1 重要度・満足度からみた施策の分析

(1) 重点施策候補

『重要度』と『満足度』について、それぞれの平均点を50とした偏差値に換算した上で、『重要度』を横軸、『満足度』を縦軸にとりそれぞれの平均値(50)を交点としたグラフに各施策をプロットする形式で示して、各施策の分布した領域から市民ニーズと重点化すべき施策の傾向を読み取ることとします。

『重要度』が平均より高く、『満足度』が平均より低い領域(下図の網掛け部分の領域)に位置する施策、つまり、市民が岸和田のまちづくりにとって重要だと感じているが、満足していない傾向にある施策については、重点施策の候補とします。



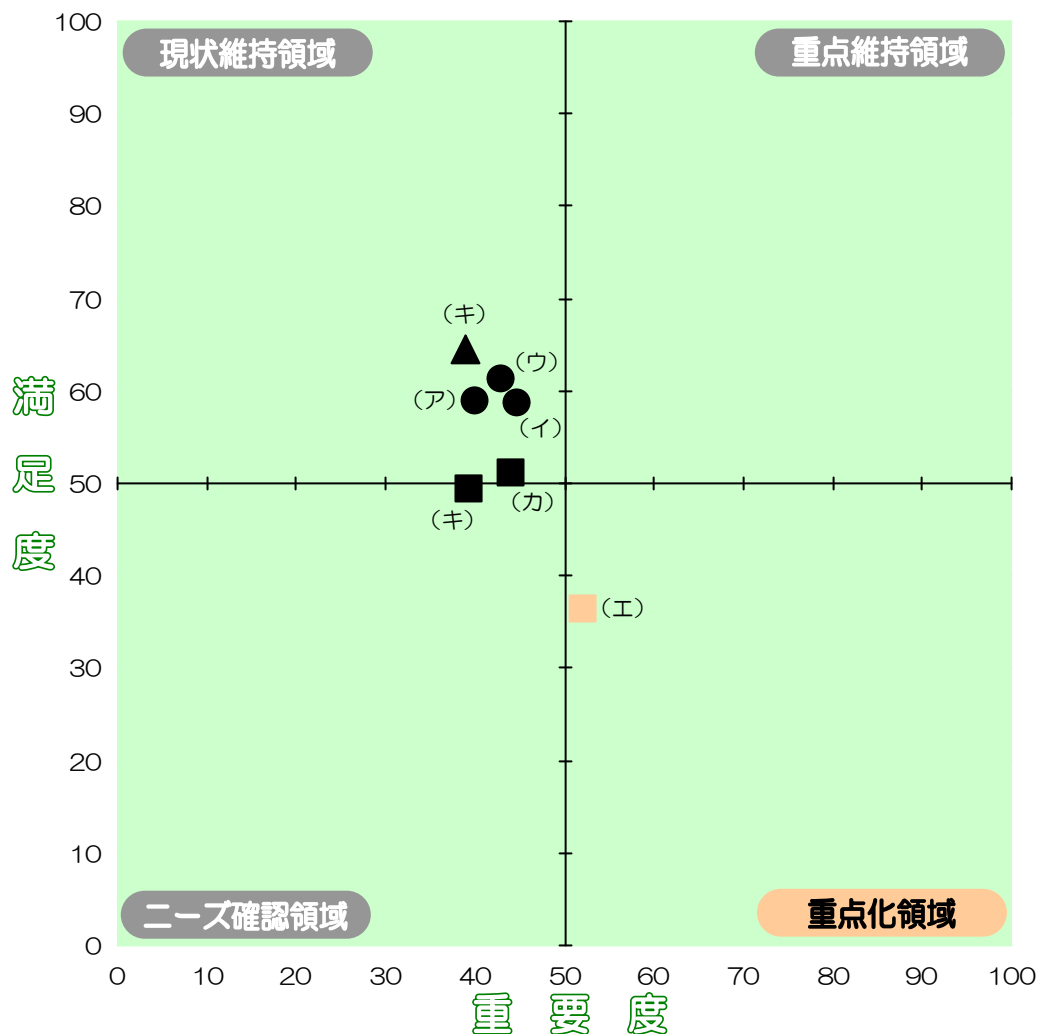
◆領域の説明

- ・領域A 現状維持領域
満足度を維持しつつ、ニーズに見合った対応を検討すべき領域
- ・領域B 重点維持領域
今後も現状の成果を維持しつつ、改善を続けるべき領域
- ・領域C ニーズ確認領域
相対的な満足度の低さは重要度の低さに関係していると思われ、市民ニーズの実態を確認すべき領域
- ・領域D 重点化領域
最優先で改善しなければならない領域

(2) 基本目標別の重要度と満足度

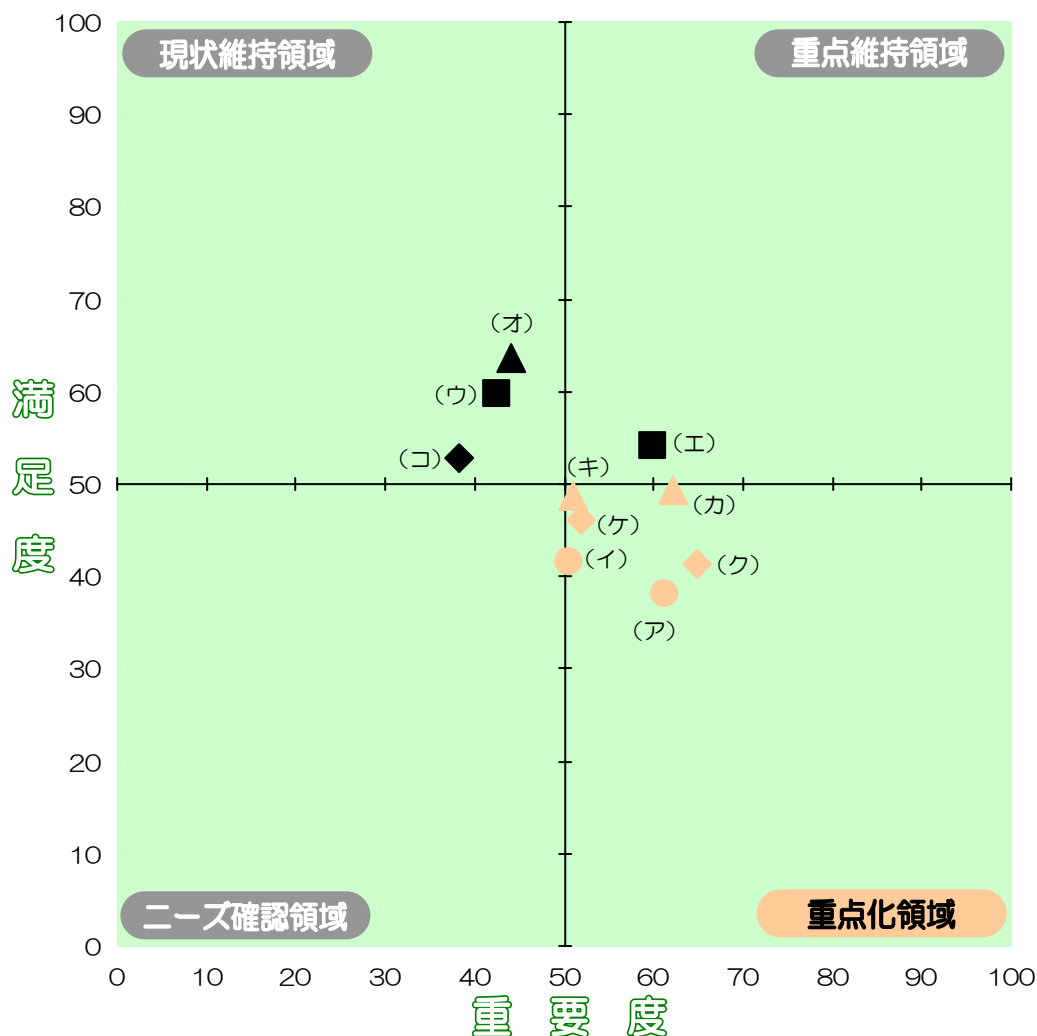
◆基本目標Ⅰ-1 生きがい創造する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
生涯にわたって能力を伸ばすことができる【●】	生涯学習に取り組む市民が増えている	多様な学習機会の提供	(ア)	40.0	58.8	現状維持
	スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツを楽しむ環境の整備	(イ)	44.8	58.7	現状維持
	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	文化・芸術の振興	(ウ)	42.9	61.3	現状維持
誰もが活躍する場が増えている【■】	市内で働く人がいきいきと働いている	良好な労働環境の整備	(エ)	52.1	36.3	重点化
	障害者がいきいきと暮らしている	障害者の社会参加機会の拡充	(オ)	39.3	49.3	二一ズ確認
	高齢者がいきいきと暮らしている	高齢者の社会参加機会の拡充	(カ)	44.0	51.1	現状維持
郷土への愛着心が育まれている【▲】	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	文化財の保護	(キ)	38.9	64.6	現状維持



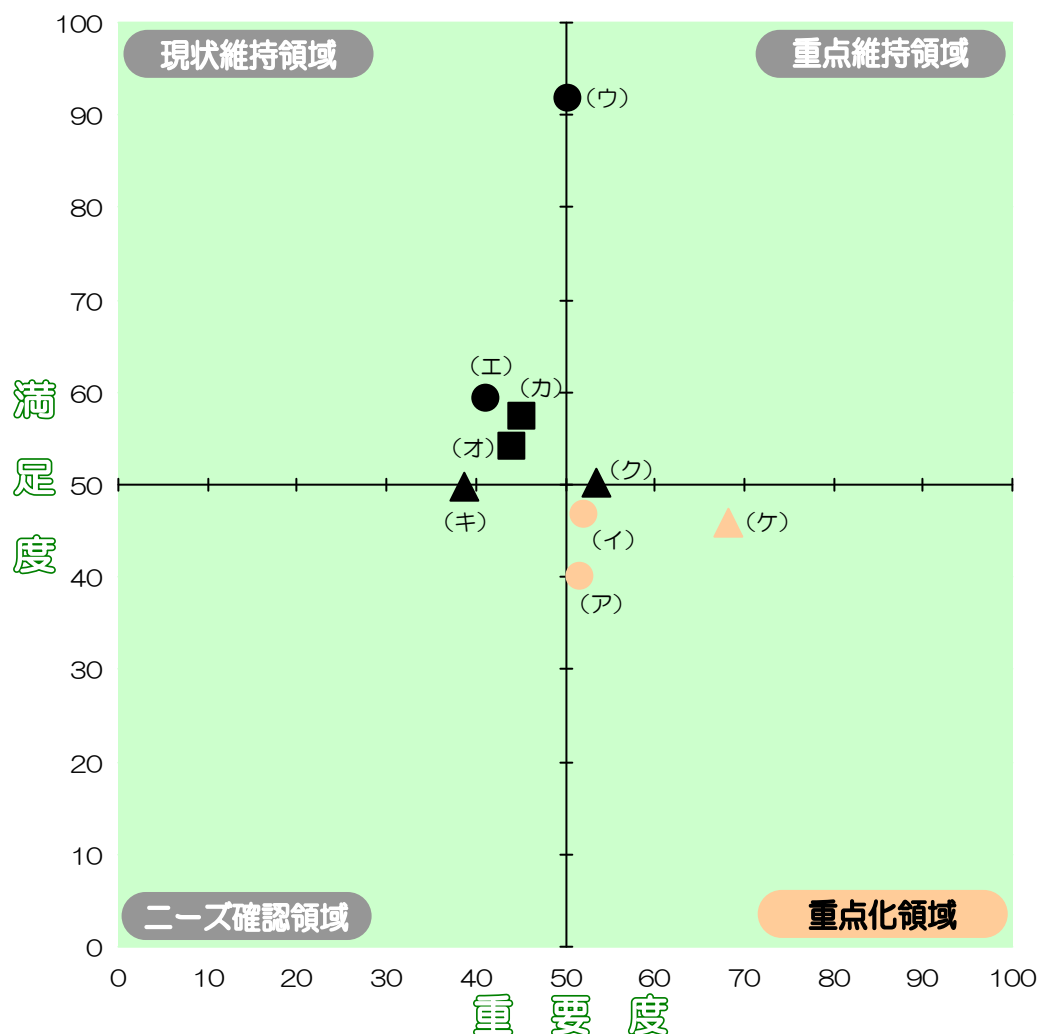
◆基本目標Ⅰ-2 次世代を育てる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
安心して子どもを産み育てている【●】	子どもを産み育てやすい環境が整っている	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	(ア)	61.4	38.2	重点化
	仕事と子育てが両立できている	保育の充実	(イ)	50.5	41.6	重点化
子どもの健康と安全が保たれている【■】	子どもの心身の健康が保たれている	子どもの健康管理	(ウ)	42.5	59.8	現状維持
	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	子どもの安全確保対策	(エ)	59.9	54.1	重点維持
子どもの個性や能力が育まれている【▲】	等しく教育を受ける機会が保障されている	子どもの適正な就園・就学の確保	(オ)	44.1	63.7	現状維持
	子どもが個性や能力にあった教育を受けている	学校教育の内容の充実	(カ)	62.1	49.4	重点化
	安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	学校環境の整備	(キ)	50.9	48.7	重点化
岸和田の担い手が育っている【◆】	子どもが感受性や社会性を身につけている	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	(ク)	64.8	41.3	重点化
	子どもたちが夢や目標をもって育っている	子どもの健全育成	(ケ)	52.0	46.2	重点化
	あらゆる分野での人材が育っている	高等教育の機会の提供	(コ)	38.3	52.9	現状維持



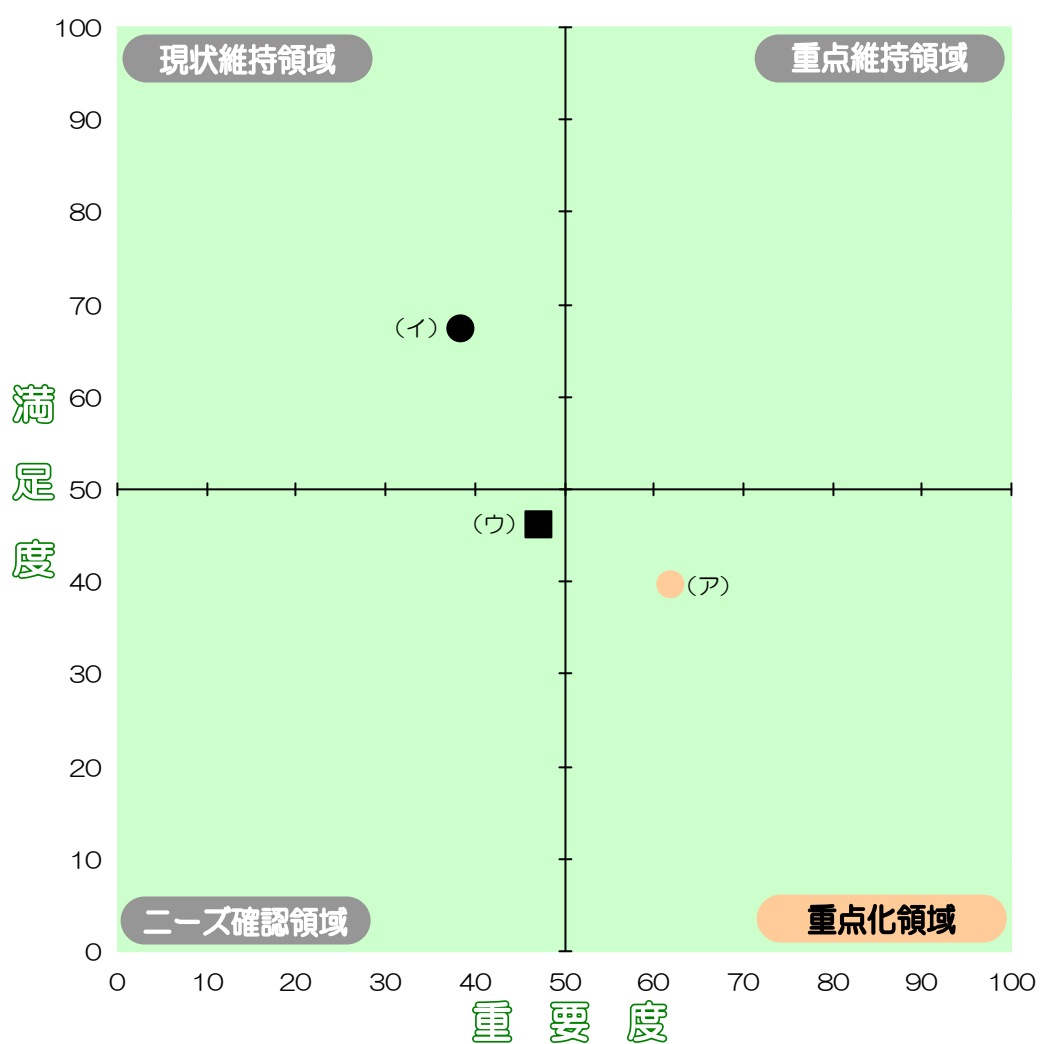
◆基本目標Ⅰ-3 暮らしの安全性・快適性を高める

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
健康的で快適な暮らしができています【●】	生活を脅かす環境要因が改善されている	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	(ア)	51.7	40.1	重点化
	衛生的で美しい生活環境が維持されている	まちの美化対策	(イ)	52.2	46.8	重点化
	安全でおいしい水が安定的に供給されている	安全で良質な水道水の供給	(ウ)	50.3	91.8	重点維持
	良好な住環境が維持・改善されている	快適な住環境の整備	(エ)	41.2	59.3	現状維持
安全な食が生産され、身近に購入できている【■】	安全な食が生産されている	農業・漁業の振興	(オ)	44.0	54.1	現状維持
	地産物が地域で消費されている	地産地消の推進	(カ)	45.3	57.3	現状維持
不安なく日常生活を送っている【▲】	安心して消費生活を送ることができている	消費者保護対策	(キ)	38.7	49.8	二一ズ確認
	交通事故の不安を感じることなく外出している	交通安全対策	(ク)	53.5	50.2	重点維持
	犯罪の不安を感じることなく暮らしている	防犯対策	(ケ)	68.3	45.8	重点化



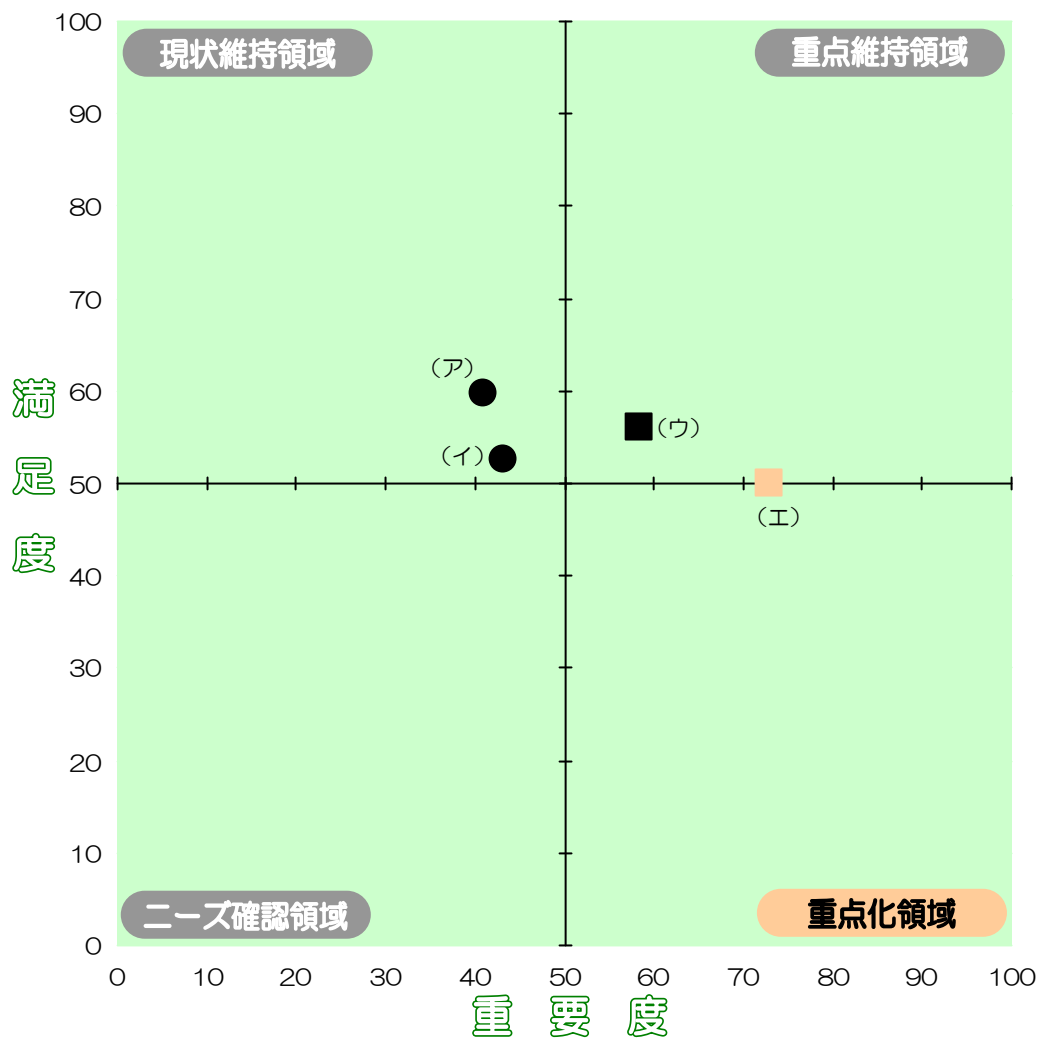
◆基本目標Ⅰ-4 人も街も災害に強くする

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
災害に対する備えと予防ができている【●】	災害に対して強いまちになっている	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	(ア)	62.0	39.7	重点化
	火事が減っている	消防機能の充実	(イ)	38.4	67.3	現状維持
災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができている【■】	災害に対する危機管理体制が整っている	危機管理対策の充実	(ウ)	47.2	46.2	ニーズ確認



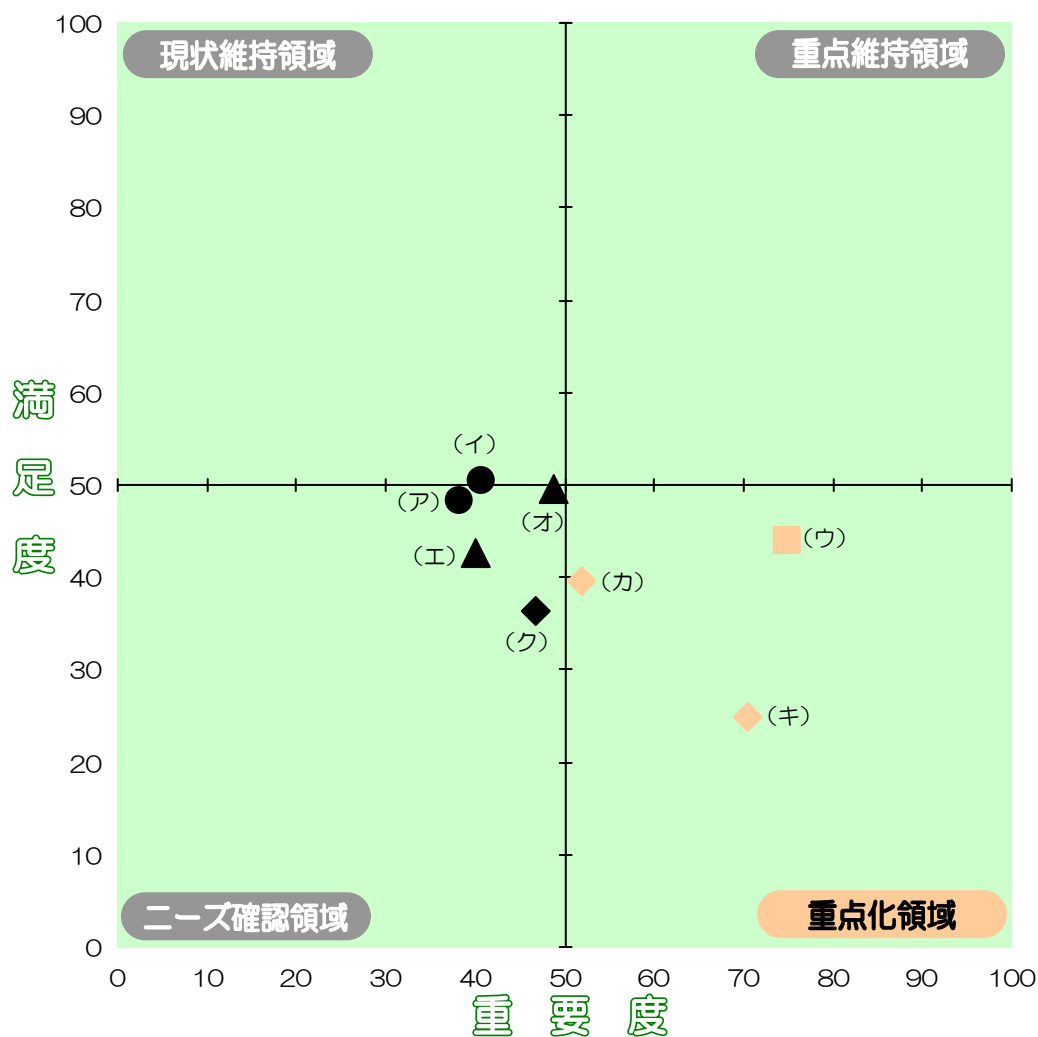
◆基本目標Ⅰ-5 健康を育み、地域医療を充実させる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
一人ひとりの健康が維持・増進されている【●】	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる	健康づくりへの支援	(ア)	41.0	59.8	現状維持
	心身の健康を維持するための体制が整っている	介護予防や心の健康管理への支援	(イ)	43.1	52.5	現状維持
誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる【■】	必要な医療が安心して受けられる	地域医療体制の充実	(ウ)	58.3	56.0	重点維持
	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	市民病院の充実	(エ)	73.0	50.0	重点化



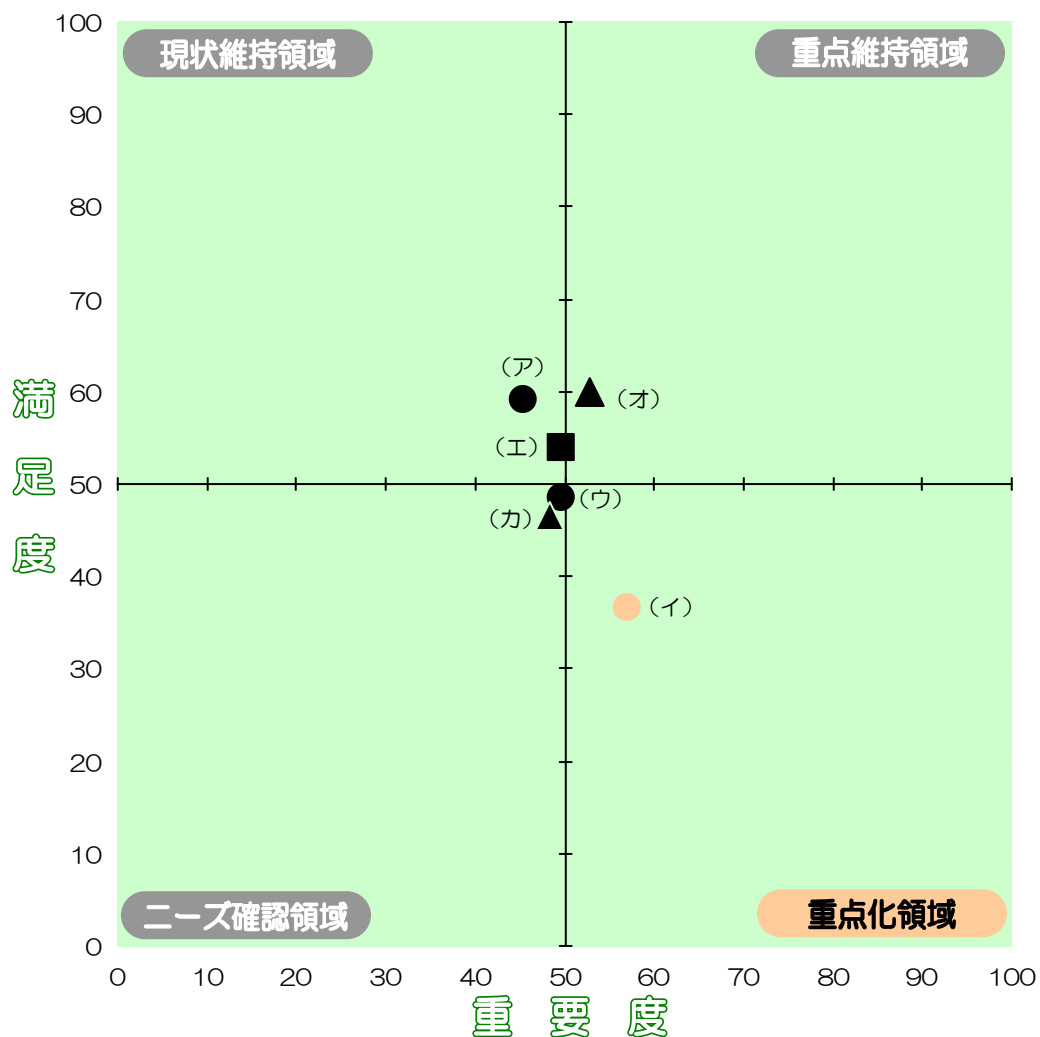
◆基本目標Ⅰ-6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている【●】	拠点の整備が計画的に進んでいる	地域の特性に応じた拠点整備	(ア)	38.2	48.2	ニーズ確認
	良好な景観が形成されている	良好な景観の形成	(イ)	40.7	50.5	現状維持
人や物が盛んに市内を行き交っている【■】	市内の移動がスムーズにできている	道路・交通網の整備	(ウ)	74.9	43.9	重点化
1年中を通じて多くの人々が岸和田を訪れ、市民と交流している【▲】	地域の中で多文化共生が行われている	国内・国際交流の推進	(エ)	40.1	42.6	ニーズ確認
	市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	観光の振興	(オ)	48.7	49.5	ニーズ確認
経済活動が活発に行われている【◆】	多様な資源を活かしあい、新たな取組をする事業者が増えている	商工業の振興	(カ)	51.8	39.6	重点化
	市内に働く場所が増えている	雇用確保対策	(キ)	70.4	24.9	重点化
	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	商店街等への支援	(ク)	46.8	36.4	ニーズ確認



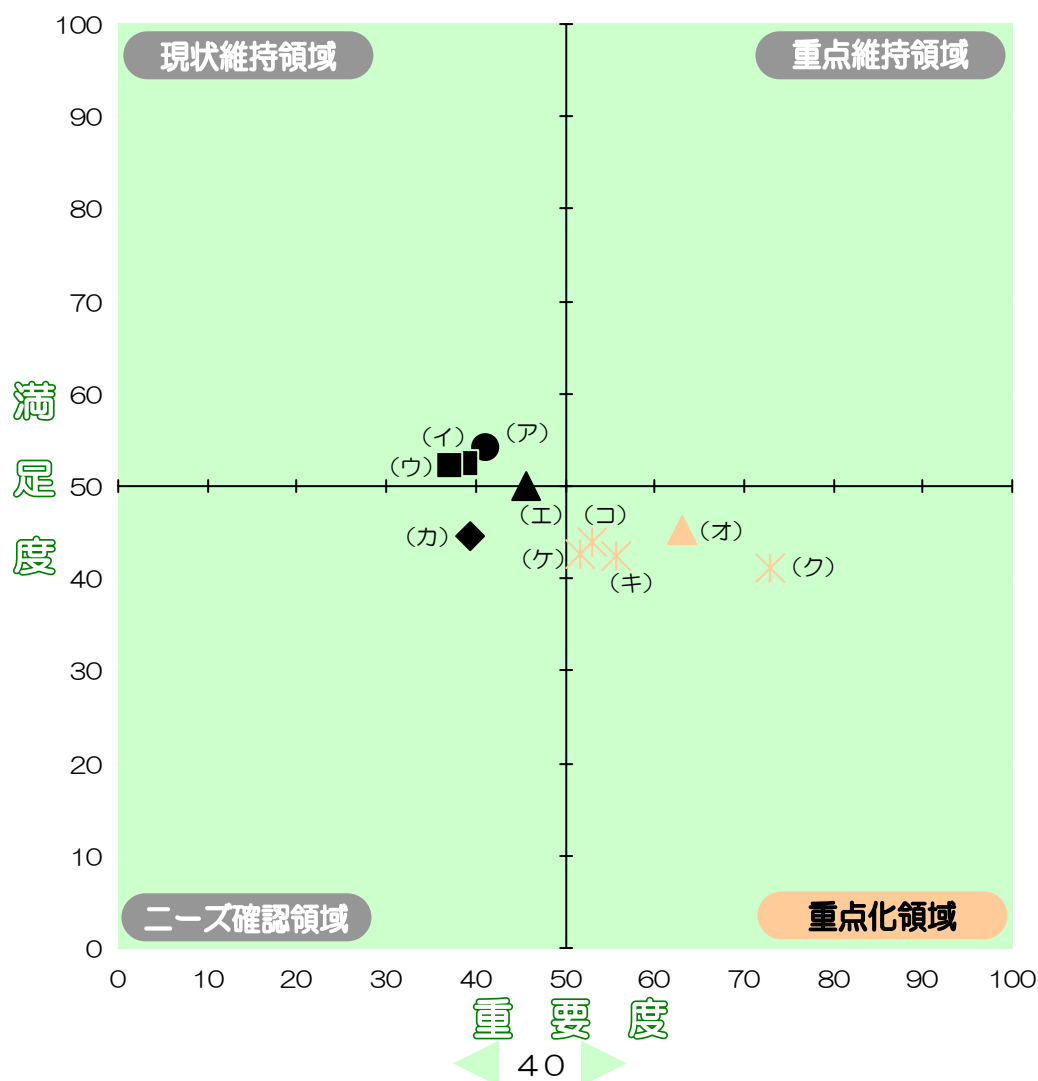
◆基本目標Ⅰ-7 豊かな自然を未来につなぐ

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している【●】	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	森林などのみどりの保全	(ア)	45.4	59.0	現状維持
	公共用水域の水質が向上している	海や山などの水質汚濁防止対策	(イ)	57.1	36.6	重点化
	自然環境が保全されている	自然環境の保全	(ウ)	49.7	48.4	二ーズ確認
心安らぐ場所が身近にある【■】	公園を快適に利用している	公園の整備	(エ)	49.7	53.9	現状維持
地球環境への負荷が減っている【▲】	ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化とリサイクルの促進	(オ)	52.7	59.9	重点維持
	地球環境に配慮して行動している	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	(カ)	48.4	46.5	二ーズ確認



◆基本目標Ⅰ-8 みんながみんなを大事にし、見守る

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
平和の尊さが実感できている【●】	非核平和への市民の意識が高まっている	平和意識の高揚	(ア)	41.2	54.2	現状維持
互いの人権を尊重しあっている【■】	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	人権尊重意識の高揚	(イ)	39.0	52.3	現状維持
	男女共同参画が実感できている	男女共同参画意識の高揚	(ウ)	37.2	51.6	現状維持
ともに支えあう地域社会になっている【▲】	お互いに助けあう地域の関係ができています	福祉の仕組みづくり	(エ)	45.7	49.9	ニーズ確認
	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	(オ)	63.1	45.2	重点化
高齢者・障害者安心して活動している【◆】	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	まちのユニバーサルデザイン化の推進	(カ)	39.3	44.6	ニーズ確認
誰もが必要な支援を受けることができている【※】	必要な介護サービスの支援を受けられる	介護保険制度の充実	(キ)	55.8	42.4	重点化
	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	高齢者の生活支援	(ク)	72.9	41.1	重点化
	障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている	障害者の自立支援	(ケ)	51.6	42.6	重点化
	生活困窮者などが必要な支援を受けている	生活困窮者や難病患者への支援	(コ)	53.0	43.9	重点化

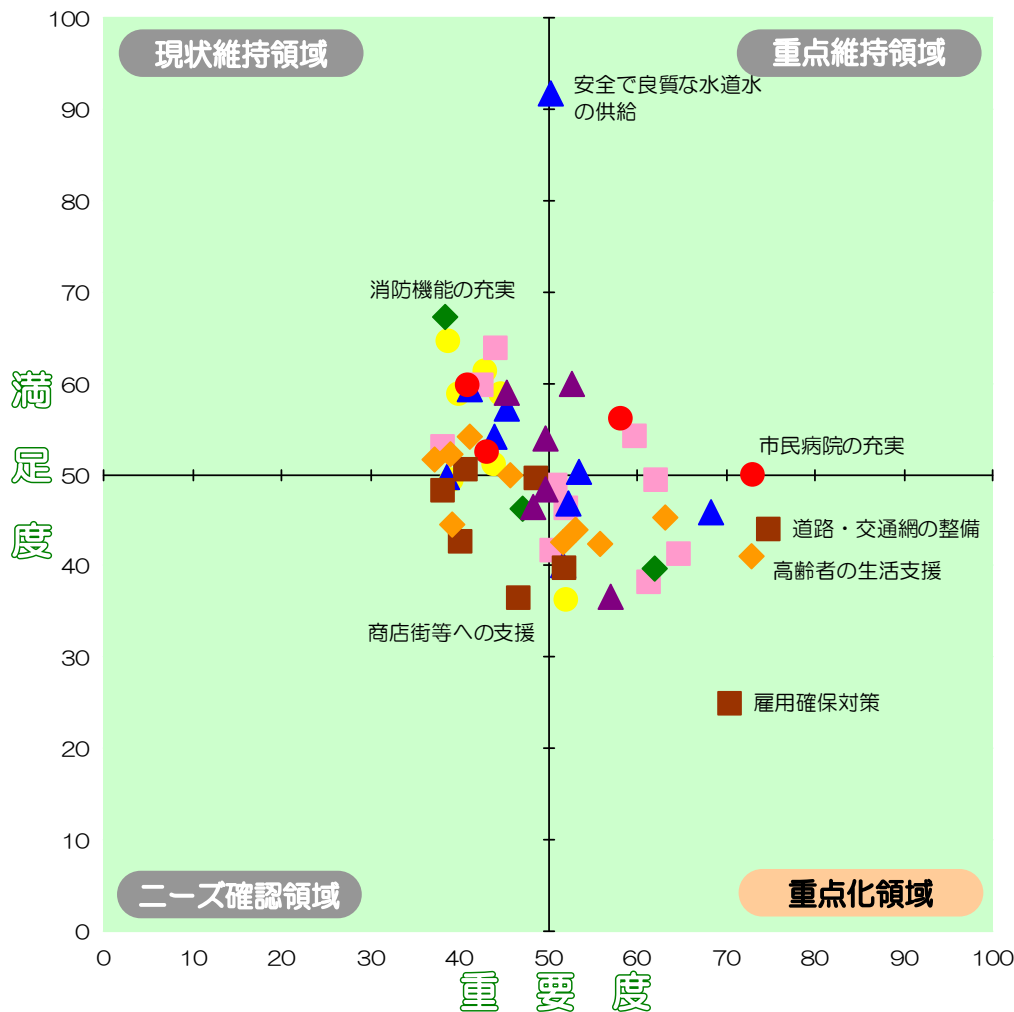


◆全施策

昨年度調査と比較して領域に変更があったのは10施策です。その内、今回調査で新たに重点化領域に変更になった施策は、「大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策」と「災害を未然に防ぐための都市基盤整備」の2施策です。

【分布する領域に変更のあった施策】

- ◆「障害者の社会参加機会の拡充」 現状維持領域 → ニーズ確認領域
- ◆「大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策」 ニーズ確認領域 → 重点化領域
- ◆「安全で良質な水道水の供給」 現状維持領域 → 重点維持領域
- ◆「消費者保護対策」 現状維持領域 → ニーズ確認領域
- ◆「交通安全対策」 ニーズ確認領域 → 重点維持領域
- ◆「災害を未然に防ぐための都市基盤整備」 ニーズ確認領域 → 重点化領域
- ◆「危機管理対策の充実」 現状維持領域 → ニーズ確認
- ◆「良好な景観の形成」 ニーズ確認領域 → 現状維持
- ◆「観光の振興」 現状維持領域 → ニーズ確認領域
- ◆「福祉の仕組みづくり」 現状維持領域 → ニーズ確認



- 基本目標Ⅰ - 1 「生きがいを創造する」
- 基本目標Ⅰ - 2 「次世代を育てる」
- ▲ 基本目標Ⅰ - 3 「暮らしの安全性・快適性を高める」
- ◆ 基本目標Ⅰ - 4 「人も街も災害に強くする」
- 基本目標Ⅰ - 5 「健康を育み、地域医療を充実させる」
- 基本目標Ⅰ - 6 「海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する」
- ▲ 基本目標Ⅰ - 7 「豊かな自然を未来につなぐ」
- ◆ 基本目標Ⅰ - 8 「みんながみんなを大事にし、見守る」

第7 自由意見

1 岸和田市まちづくりビジョンの体系

アンケートで回収された自由意見について、岸和田市まちづくりビジョン（第4次岸和田市総合計画）の体系に基づき、分類・整理しました。

〔岸和田市まちづくりビジョンの体系〕

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果
生 き が い を 創 造 す る	生涯にわたって能力を伸ばす ことができている	1	生涯学習に取り組む市民が増えている
		2	スポーツを楽しむ市民が増えている
		3	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる
	誰もが活躍する場が増えている	4	市内で働く人がいきいきと働いている
		5	障害者がいきいきと暮らしている
		6	高齢者がいきいきと暮らしている
	郷土への愛着心が育まれている	7	郷土の文化がしっかりと引き継がれている
次 世 代 を 育てる	安心して子どもを生み育てて いる	8	子どもを生み育てやすい環境が整っている
		9	仕事と子育てが両立できている
	子どもの健康と安全が保たれ ている	10	子どもの心身の健康が保たれている
		11	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている
	子どもの個性や能力が育まれ ている	12	等しく教育を受ける機会が保障されている
		13	子どもが個性や能力にあった教育を受けている
		14	安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる
	岸和田の担い手が育っている	15	子どもが感受性や社会性を身につけている
		16	子どもたちが夢や目標をもって育っている
17		あらゆる分野での人材が育っている	
暮 ら し の 安 全 性 ・ 快 適 性 を 高 める	健康的で快適な暮らしができ ている	18	生活を脅かす環境要因が改善されている
		19	衛生的で美しい生活環境が維持されている
		20	安全でおいしい水が安定的に供給されている
		21	良好な住環境が維持・改善されている
	安全な食が生産され、身近に 購入できている	22	安全な食が生産されている
		23	地産物が地域で消費されている
	不安なく日常生活を送ってい る	24	安心して消費生活を送ることができている
		25	交通事故の不安を感じることなく外出している
26		犯罪の不安を感じることなく暮らしている	
人 も 街 も 災 害 に 強 くする	災害に対する備えと予防がで きている	27	災害に対して強いまちになっている
		28	火事が減っている
	災害が起こったとき、迅速・ 的確な対応ができている	29	災害に対する危機管理体制が整っている
健 康 を 育 み、地域医 療 を 充 実 させる	一人ひとりの健康が維持・増 進されている	30	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる
		31	心身の健康を維持するための体制が整っている
	誰もが、いつでも、安心して 医療が受けられる	32	必要な医療が安心して受けられる
		33	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果
海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	34	拠点の整備が計画的に進んでいる
		35	良好な景観が形成されている
	人や物が盛んに市内を行き交っている	36	市内の移動がスムーズにできている
	1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	37	地域の中で多文化共生が行われている
		38	市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている
	経済活動が活発に行われている	39	多様な資源を活かしあい、新たな取組をする事業者が増えている
		40	市内に働く場所が増えている
		41	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている
豊かな自然を未来につなぐ	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	42	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる
		43	公共用水域の水質が向上している
		44	自然環境が保全されている
	心安らぐ場所が身近にある	45	公園を快適に利用している
	地球環境への負荷が減っている	46	ごみの減量化・資源化が進んでいる
		47	地球環境に配慮して行動している
みんながみんなを大事にし、見守る	平和の尊さが実感できている	48	非核平和への市民の意識が高まっている
	互いの人権を尊重しあっている	49	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている
		50	男女共同参画が実感できている
	ともに支えあう地域社会になっている	51	お互いに助けあう地域の関係ができている
		52	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている
	高齢者・障害者が安心して活動している	53	ユニバーサルデザイン化が進んでいる
	誰もが必要な支援を受けることができている	54	必要な介護サービスの支援を受けられる
		55	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている
		56	障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている
		57	生活困窮者などが必要な支援を受けている
市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	58	地域の活動が活発に行われている
		59	公共を担う市民や事業者が増えている
	三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	60	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている
		61	お互いの情報交換が活発に行われている
適正で、分かりやすい行財政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	62	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている
		63	明確な目標設定と評価により行政運営が行われている
	持続可能な財政運営が行われている	64	計画的に財政運営が行われている
		65	自主財源が安定的に確保されている
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	66	効率的かつ円滑に業務が実施されている
		67	資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている
	市民にとって利用しやすい市役所になっている	68	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる

2 代表的な意見

同内容の意見については、取りまとめて表示しています。なお、岸和田市まちづくりビジョンは、テーマ（目的）型の体系になっているため、1つの意見が、複数のテーマにまたがる場合があります。その場合は、最も関係が深いと思われるものに割り振っています。（順不同）

1 生涯学習に取り組む市民が増えている（3件）

- ・ 図書館が市の外れにある。「利用度のあがる施設にするにはどうすれば良いのか。」に取り組んで欲しい。
- ・ 図書館の分室がオープンしましたが、やはり本館をきれいにしたいと思っています。分館が新しく増えるのはうれしいですが、小さいものばかり増えるのはどうかと思います。学生や一般社会人が勉強できる場所も多いほうが良いと思います。

2 スポーツを楽しむ市民が増えている（3件）

- ・ 体育館などの運動で、昼だけでなく夜も使えるようにしてほしい。
- ・ グラウンドの使用料が高く、各グラウンドでコンディションが違うのに一律料金というのが不服。使用料の見直し願う。

3 多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる（7件）

- ・ 美術館的なものがほとんどない。
- ・ オタク文化を取り入れることによって、もっと岸和田が活気づくと思う。
- ・ ソフト（心）の岸和田文明を追求する事も大切だと思う。
- ・ 地車ばかりが喧伝されすぎていて、文化面での知名度が少ないように感じられる。

4 市内で働く人がいきいきと働いている（1件）

- ・ 若者や青年が働く喜びにあふれるような町であってほしい。

5 障害者がいきいきと暮らしている（0件）

6 高齢者がいきいきと暮らしている（5件）

- ・ シルバー人材センターがもっと積極的に利用される等の動きがあればと思う。
- ・ 高齢者であってもできる仕事場がいくつもあって、個性に合った仕事に参加できるような町づくりをお願いします。
- ・ 本当に困っているのに申請方法を知らない、補助があることも知らない場合があります。もっと積極的な告知を求めます。

7 郷土の文化がしっかりと引き継がれている（5件）

- ・ 古いもの（建築物・自然・人等）と新しいもの（ 〃 ）が共存出来る環境作りをしてほしい。
- ・ 文化財を大切に保存してほしい。（たとえば女郎塚 久米田中学校の校舎の中にある） だんじりだけではない。古い岸和田の歴史をもっと大切にしてほしい。

8 子どもを生み育てやすい環境が整っている（8件）

- ・ 養育している子供に対しての手当てなどは一世帯にいる人数に対して多い順に出してほしい。
- ・ 学童保育は老人のボランティア等を先生として招き、親が仕事をしているとか関係なく、希望する子供たちに昔の遊びを教えるなどしてもらいたい。老人と子供のふれあいにもなって、大変いいと思う。
- ・ 親の収入で子供を区別（乳幼児医療や手当など）しないという条例を作っていただきたいです。
- ・ 不妊治療をしている人は、岸和田にも多くの人がいてと思います。その人達の相談窓口や治療費（一部）の事などを考えてもらえれば嬉しいです。

9 仕事と子育てが両立できている（19件）

- ・ 働きたいと思っていても子供を預かってくれる保育園の入所の申し込みをしても点数がありこれから働こうと思ってもなかなか保育園にも入れず働くことができないのが現状です。
- ・ 保育所をもっと増やして欲しいです。待機児童が多くて、希望の保育所に入園できず困っています。また、病児保育の施設が岸和田市にはなく、困っています。働く女性には暮らしづらい環境だと思います。
- ・ 市が進めている保育所民営化には納得がいかない。責任者が年ごとに変わり、無責任な発言も多い上に、自分が決めた事ではないので・・・という様な責任者が納得いかないことを保護者におしつけている。
- ・ 保育園が建物古く、子供の安全が不安。建て直してほしい。
- ・ 今、子育て中で就労していますが、小学校の学童保育に入れず、平日は家で留守番させていて、とても心配です。学校が休日の土曜日や夏休み等は高額な託児所に預け、困っています。早く学童保育を充実させて下さい。

10 子どもの心身の健康が保たれている（18件）

- ・ 体力の向上、平等な食生活、母親の負担軽減の為に、中学校に全員給食実現を望む。
- ・ 学校給食は民間委託ではなく、自校直営方式にすべきです。地産地消が一番安全、安心。それも地域の農業、漁業活性化にもなる。
- ・ 医療面で、子供は6歳までしか助成されていない（就学前児童医療券）。せめて小学校卒業するまでは利用できるようにして欲しい。

11 子どもの人権と安全な生活環境が保たれている（13件）

- ・ とにかく子供が事件などに巻き込まれないような安全な地域になってほしいです。子供からお年寄りまで安心して暮らせる町づくりをしてほしいです。宜しくお願い致します。
- ・ 子供の遊び場の確保。公園の遊具。公園はあるが、子供は公園内で遊ばず道でボール遊びをよくしている。公園に魅力が無いのか？子供たちの道徳心が無い。他人の敷地内に入り遊び、注意しても直さない。親も見ても注意しない。外壁を壊しても注意、謝ることが無い。以上、子供が興味と楽しさの公園作りを希望します。

12 等しく教育を受ける機会が保障されている（1件）

- ・ 中学校の校区を選択性にしてほしい。

13 子どもが個性や能力にあった教育を受けている（17件）

- ・ 英語教育の充実を！
- ・ 小学校の少人数学級を実現してほしい。
- ・ 公立小、中学校の良い環境が整っていない。公立に行かせたいが不安である。もう少し学校のレベルアップを行い、環境の良い学校づくり、また学力アップもしてほしい。先生方の問題だけでなく生徒や親の意識が変えられるよう努力して欲しい。
- ・ 公立の小、中が繋がった学校があると、上級生と下級生のつながりというか、面倒みたり、敬ったりと出来るのでは！と思いました。

14 安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる（11件）

- ・ 中学、小学校ともに水泳のできるプールがないので、水泳の授業が1年に数回（4、5回）しかないのでは、問題だと思う。岸和田市は泳げる子が少ない。水泳能力が全国的に低いと思う。
- ・ 未来の岸和田を支えて、子どもに、他市・他県のように、もう少し校舎や校舎内を整えて、気持ちのよい落ち着いた環境なら、子どもたちもっと健やかに育ってくれるように感じます。（市民センターをつくるより大切だと思います。）
- ・ 校舎が古すぎて、地震が起きたら避難してもムダだと思う。地震対策して下さい。
- ・ 岸和田の山手に住んでおりますが、南海バスの本数が少ないため、子供たちの通学に不便を感じています。

15 子どもが感受性や社会性を身につけている（8件）

- ・ 岸和田っ子には、「おもてなし」の心が根付いているとは思いません。この心がなければ、観光にお金を使っても失敗するでしょう。「おもてなし」の心を育てる人材作りからやる覚悟が必要です。
- ・ 個人が公共の物も大切に扱う習慣を身につける事が、岸和田市を美しい街に維持する第一歩だと思うので、学校教育（幼稚園～）で、しっかり教育して行ってほしいと思います。最近の子供を見ていると、個人の持ち物はとても大事に扱うのに、公共の物は本当に雑に扱っています。親の教育も悪いのだと思いますが、とても悲しくなります。
- ・ 子供たちの登下校の道路でのマナーが悪い。3列ぐらいで左側を歩いているし、自転車は3列以上になって右側を走っています。事故が起きないか心配です。
- ・ 社会秩序や公共マナーを守り、いたわりの心を持った人間へと成長するための取組みが重要ではないでしょうか。このように育ち大人になった人は、自然と高齢者や障害者にもいたわり気持ちを持つでしょうし、自分の子供に対してもそのような心の重要性を説いて育てていくのではないのでしょうか。

16 子どもたちが夢や目標をもって育っている（15件）

- ・ 青年・少年・少女などの健全な教育がなされていない。家庭でもそれは必要だとは思いますが、地域でも取り組んでほしい。
- ・ 若い人の希望の持てる町づくりをしてほしいです。
- ・ 学校のいじめ問題や、登校拒否の子供たちを、少しでもなくしていく取組みをしてほしいです。

17 あらゆる分野での人材が育っている（4件）

- ・ 農業振興・後継者づくりが必要。
- ・ 人口減少の阻止。岸和田市の将来を託す若い人達が岸和田を離れて他県へ就職し、そのまま永住してしまう事を心配している。

18 生活を脅かす環境要因が改善されている（6件）

- ・ 住宅隣接地での野焼きを禁止してほしい。
- ・ 東岸和田駅から第二阪和へ下る道でのタバコの吸う人が多く、朝はとてもくさいです。学生も多く行き通う中、どうにかしてほしいです。禁煙ロードにしてください。
- ・ 府道牛滝線ぞいに住んでいるが、車からのポイ捨てで困っています。

19 衛生的で美しい生活環境が維持されている（18件）

- ・ ごみが至る所に落ちており、溝も汚い。もっと美化運動をしたほうがよい。
- ・ 散歩してるが、犬の糞だらけ。
- ・ 川にポイ捨てが増えた。
- ・ 道路の細かいゴミ、大型ゴミの廃棄が絶えません。取り締まり、罰則強化をお願いしたいと思います。
- ・ ごみのポイ捨て、立小便等、条例で厳しく規制してほしいです。
- ・ タバコのポイ捨てが多い。

20 安全でおいしい水が安定的に供給されている（4件）

- ・ 水道、下水の料金が高すぎます。
- ・ 水がまずい。

21 良好な住環境が維持・改善されている（9件）

- ・ 市街化調整地域の緩和。現状のままでは許可、認可、事項も多く、第三親等世代（近年に婚姻した者）などが住みたくても住めない！景観も大切ですが、故郷にいなければ何も残りません。乱立するの反対ですが、必要な人には緩和して下さい。
- ・ 高齢者が住みやすい町にするため、道路、歩道（特に山手）の整備、居住空間が必要（家同士の空間）。

22 安全な食が生産されている（2件）

- ・ 農地、漁業に力を入れてほしい。
- ・ 企業誘致だけでなく、農業にたずさわる方の育成も重要ではないでしょうか。泉州岸和田には玉ねぎ、水ナス、桃と全国に誇れる食材があり、これを育てる若い方たちの支援も行っていていただきたいと思います。岸和田＝祭りだけでなく、文化・食物もどんどんアピールしていただきたいと思います。

23 地産物が地域で消費されている（3件）

- ・ 地産池消は、市内の内需拡大を生みだすとともに、物質の移動距離も少なくなるのでよい取組と思います。

24 安心して消費生活を送ることができている（2件）

- ・ 訪問販売禁止等の市条例制定を希望する。

25 交通事故の不安を感じることなく外出している（26件）

- ・ 歩道を確保してほしい。
- ・ 見通しの悪い道路にミラーの無い交差点が多い。カーブミラーの破損が多い
- ・ 飲酒運転事故が府内ワースト 1 ということで、警察に夜間パトロールを多くするよう市からも要請してほしい。飲食店全店にも協力してもらえよう、ポスターを貼ってもらうなど市からも動いてほしい。
- ・ 交通量のある道で、ボール遊びをしている子供がいる。親は見ているだけで、何も言わない。子供も車もあぶないので、気になる。
- ・ 全体的に交通マナーの教育。歩行者、自転車の通行ルールを守る。特にお母さんと子供。
- ・ 木々が道路まで伸び、背も高いのが道路まで覆いかぶっているの、電灯などが見えにくく明るくないです。車だけが通るのでなく、自転車通勤している人には危ないと感じています。
- ・ 春木駅の踏切をなんとか出来ないでしょうか？車と歩行者、自転車、危なくてなりません。特に、子供の自転車は危ないです。事故が起きてからでは遅いと思います。皆が安心して渡れる様をお願いします。
- ・ 違反自転車（無灯火、片手運転等）の取締りをしてほしい。
- ・ 高齢者の車の運転の仕方（特に女の方の）の指導をして下さい。

26 犯罪の不安を感じることなく暮らしている（21件）

- ・ 防犯対策・町の安全対策をしっかりしてほしいです。以前に比べたら・・・治安悪化しているように感じます。
- ・ 道街灯が少なすぎる。夜道が危険である。
- ・ 夜は人通りも少なく、暗いし、ひったくりなども起こっているの、パトロールを強化してほしいです。
- ・ 毎朝、青色防犯パトロールの車が通りますが、余りにも早く通り過ぎるので、子どもたちの安全事項についての放送が聞きづらいので、もう少し理解できる様にスピードを落として下さい。
- ・ 防犯対策の強化をして頂きたい。不審者が多い。

27 災害に対して強いまちになっている（5件）

- ・ 地震・津波対策に全力を挙げていただきたい。
- ・ 災害を未然に防ぐためにも避難場所の見直しをお願いしたい。校区の常盤小学校や、青少年会館は古くてあぶなっかしくて心配です。早く新しくしていただけないでしょうか。
- ・ 山手に防災拠点をつくるべし

28 火事が減っている（1件）

- ・ 火災報知器の義務付けと家庭への確認が必要。

29 災害に対する危機管理体制が整っている（5件）

- ・ 大きい地震があった場合に、市としてしっかり対応出来るのか？不安があります。万が一の為に、しっかり準備して欲しい。
- ・ 何年も前に配布された防災マップをこの際見直しては如何？
- ・ 危機管理をもっと市民にわかるようにしてほしい。東南海地震に対して、どのように対処するのも知りたい。

30 市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる（1件）

- ・ 予防医療の充実を。

31 心身の健康を維持するための体制が整っている（0件）

32 必要な医療が安心して受けられる（3件）

- ・ 出産できる産婦人科の病院・婦人科が少なすぎる。

33 市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている（24件）

- ・ 市民病院に優秀な医師や看護婦が赴任できるよう頑張ってもらいたい。ルート作りや環境作りだけでなく研究、研修期間の充実により医療関係者にとって魅力的な病院になってほしい、日頃は近くの開業医のお世話になっても、市民病院との連携があれば心強い。
- ・ 市民病院の産婦人科の充実を図ってもらいたい。
- ・ せっかく立派な建物と設備があるのに、診療科が減っているのはとても不満です。中で働いている方への不満もよく耳にします。働く方への内面的な教育をしていただきたいです。何かあったときに頼れる病院にして下さい。
- ・ 岸和田市も障害児、障害のある家族のためにも、市民病院で装具が安心して作成できる様にしてほしいです。
- ・ 市民病院はいい病院ですが、運営してもっと経営感覚を取り入れて欲しい。毎年、相当な額が補填されての運営で、長期的には厳しいのではと思います。

34 拠点の整備が計画的に進んでいる（21件）

- ・ 東岸和田周辺整備に期待する。
- ・ 東岸和田駅前の開発について、空地が残っていることや、不十分な状況である。折角の機会であるのに、創意工夫が何もされていないのが残念です。市の活性化を図るべく、取組みを推進されたい。
- ・ 岸和田市内にある駅の中で、JR久米田駅周辺だけが取り残されているように思います。
- ・ 春木駅周辺はいまいち活気がないように思う。お店がオープンしてもすぐに閉店してしまうことがよくある。
- ・ 岸和田駅、東岸和田駅周辺に活気がない。私が高校生の頃（約20年前）と比べて、岸和田に魅力が少なくなった。駅前には市の顔です。活性化に力を入れて下さい。
- ・ 駅まわりの、休日の放置自転車のマナーの悪さなど、迷惑することがあります。なんとかしてほしいです。

35 良好な景観が形成されている（1件）

- ・ 公共の公園や各学校周辺の利用経路の透明化をはかってスムーズな景観を造って欲しい。

36 市内の移動がスムーズにできている（54 件）

- ・ 東岸和田駅高架事業を早期に完成させてほしい。
- ・ 南海電車の春木駅の踏切近辺の混雑を解消してほしい。
- ・ 夜の路上駐車（歩道に車が駐車されている）が、日常当たり前のように停められている。
- ・ ローズバスは素晴らしいですね。通勤ラッシュのかきいれ時になぜ運行しないのでしょうか。
- ・ 市民、子供が楽しく、安全に通行できる道路整備をお願いします。
- ・ 岸和田市は、信号が多い。いろいろな様な所にもある。もう少し信号のパターンを良くすれば、渋滞もなくなり、信号を無視する人もなくなり、事故もなくなり、スムーズに進む。少しずつ改善され、岸和田市が良くなることを願います。
- ・ 道に出た木は危険だと思う。植えるのなら、消毒とか管理を早めにしてもらいたい。
- ・ 自転車専用道路をつくってほしい。自転車で通れる道幅がほしい。
- ・ 違法駐車がが多い。
- ・ 通勤や通学の際には駅まで自転車で向かう人が多いが、自転車置場の月極金額が高いように思う。1 ヶ月の金額が安くならないにしても、何ヶ月か分まとめて契約すれば 1 ヶ月分の金額が少しでも安くなるようにしてほしい。
- ・ ローズバスのバス停を増やしてほしい。
- ・ ローズバス、下の地域の人には利用できますが、山手のものは一切利用できません。回数は少なくとも利用できる様にして下さい。早急をお願いします。
- ・ バスの本数が少ない。
- ・ 東西の交通網の整備を早急に願いたい。
- ・ バス等の公共交通機関が、私が今まで住んだことのある都市の中では、最も割高だと日々感じます。
- ・ 山手地区はバスの本数も少なく。車がないと暮らせません。踏み切りも開かないし、街灯も暗く、もう少し明るくしてほしい。年をとっても暮らせる町にしてほしい。
- ・ 側溝にフタをしてほしい。危険な歩道が多い。幅広でフラットな歩道を増やしてほしい。

37 地域の中で多文化共生が行われている（4件）

- ・ 国内・国際交流にかかわる各種施策を推進すべき。
- ・ 近辺の市に比べ、沈滞を感じる。だんじり祭のみでなく活発な活気のある街づくりを目指して欲しい。関西空港のお膝元でもあり、中核市との自覚を持ってほしい。

38 市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている（36件）

- ・ 岸和田の商店街の近くに住んでいるが、岸和田市全体に市の活気が感じられない。感じるのはお祭りのときだけである。市民の地道な努力が実を結んでいない。「岸和田祭り」も祭りの日だけの観光客の増加で終わるのは、もったいなく、もっと日常的に岸和田祭りを生かして、観光客を呼ぶ工夫はないものではないでしょうか。他の地域との観光の関連が岸和田にはないからだと思うが、子供からお年寄りまで、参加でき、それぞれの能力を生かした地域の活性化をお願いしたい。
- ・ 他の地域から見ると岸和田＝祭だけに見られるのが恥ずかしい。マスコミの影響であまり良いイメージでとられていないことが気になる（ガラが悪い、特に言葉遣い。頻繁な寄り合いによる青少年の学習能力の低下。一年中祭のことしか頭になく祭り中心の生活など）
- ・ 「カーネーション」効果期待します。
- ・ だんじり祭りと言う誇れるものがあるので、もっと（全国や海外に）アピールして、岸和田の観光客などふえるとよい。
- ・ 祭りをやめて下さい。
- ・ NHKのカーネーション放送にあたり、もっと町ぐるみで人気にのっかかるぐらいの観光のモデルルートや商店ののぼりやイベントを計画してほしい。消費するための集客の方法を市レベルではなく、岸和田の市民全員が観光大使になれるぐらいの気合が必要です。岸和田に来なければ味わえない魅力作りを考えてほしい。
- ・ 観光の充実をはかり、市全体がもりあがればと思う。ただし、大きな方向性の統一が必要とは思う。極論ですが市全体休みにして、だんじり祭りの2～3日、統一日での実施とか、色々な策があってもいいと思う。
- ・ 全国どこに行ってもだんじりの町としての知名度はかなりあり、うれしいです。
- ・ 岸和田市としてだんじり祭の観光だけでなく、もっと他に、市外の人にきてもらえるように、とんぼ池公園を利用してはどうでしょうか。
- ・ 「だんじり祭り」は市が活気づき、経済効果的にも必要なイベントなのだと思いますが、参加している青年団の方々はじめ青少年の方々は、だんじり祭の所以や伝統文化として後に伝えていかなくてはならないものだということを理解できていないように思われます。走りこみなどの練習をされるのは結構なのですが、夜間に大声出しながら走るのはいかがなものかと思われます。幼い赤ちゃんなど寝ているのに、大声を出すのは良くないと思います。この地域の伝統的な文化なのですから、参加される方たちはちゃんとしたモラルを持って行事を行って頂きたいです。
- ・ 観光地、レジャー施設が皆無に近い。岸和田城前の公園に名物食堂や土産物コーナーを設置するなり、日頃から観光に来るお客様を大切にされた方がよい。地車だけが岸和田ではないと思っています。地車さらに新たな観光スポットを作るべきです。地車だけではいつか尻すぼみが起きてしまいます。それこそ遊園地を作る勢いで。

39 多様な資源を活かしあい、新たな取組をする事業者が増えている（9件）

- ・ 各種企業・工場等を積極的に誘致すべき。
- ・ 住みやすい町ですが、産業の発展をもっと進めてほしい。
- ・ 本市は住みよくて、鉄道や道路、交通網も良くて良い町です。もっと人口が増えるように。地場産業が発展するように。本市に住みたいという環境作りも願いたい。
- ・ 町の活性化対策の強化推進。商工会の活動、活躍が充分能力を発揮していない様に感じられます。情報が乏しい。
- ・ 最近、大阪市内の居酒屋などで、泉州水なすがメニューにあったり、岸和田の特産物が流通しているなあと思うことがあります。これからもこのような岸和田らしい食べ物や技術がどんどん世に広まってほしいです。

40 市内に働く場所が増えている（14 件）

- ・ 岸和田に生まれた人が、岸和田で働けるような町にしてほしい。
- ・ 一にも二にもまず雇用だと考えます。働く場所があるからこそ、人が来て、街が活性化され、お金が動くので、雇用は重要と考えます。
- ・ 市関連の職場には、元市職員等が働いている様に思う。もっと市民に職場を開放したらよいと思います。不公平差が目立ちます。
- ・ 周辺都市（泉南市、和泉市 etc）に比べて、企業誘致がされていない。大型商業が少ない。そのため、新規雇用や新規居住者が増えない。
- ・ 雇用の促進・・・商店街の町おこしや、企業の誘致などを積極的に行う。堺市にシャープが来たように、企業が来やすい条件を整える。

41 身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている（12 件）

- ・ 大きなスーパーを作ってほしいです。
- ・ 商店街の振興にもっと積極的に取り組んでいただきたい。
- ・ 岸和田駅周辺、商店街を若い人達に安く貸して、活気のある街づくりをしてほしい。元気が一番。

42 みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる（4 件）

- ・ 子供たちに豊かな森林を引き継げるようにお願いします。
- ・ 市街地の中に緑が少ないと思う。

43 公共用水域の水質が向上している（3 件）

- ・ 津田川をきれいにして下さい。
- ・ 海は、あまりきれいではないと思います。

44 自然環境が保全されている（3 件）

- ・ 建物や会社でなどが潰れた後や、森林があった所が、住宅地になっていくのには不満がある。野生の動物などが元々住んでいるので、野生動物が住む所が無くなり、自分達が住んでいる所まで降りて来て自分の家だけでなく、近所にも迷惑がかかってしまう。人間に良いように開発をするのではなく、自然との共存を考えて頂きたい

45 公園を快適に利用している（15 件）

- ・ 公園のトイレをきれいにしてほしい。
- ・ 公園に砂場や滑り台がなく、離れた公園に行かないといけない。
- ・ 家はどんどんできてくるが、公園がない。子供の遊び場がほしい。
- ・ 公園にはブランコ、スベリ台が付き物という固定観念がある（不要）。
- ・ 公園にもっと花などを植えて、ほっとする空間をもうけてほしい。
- ・ 公園用地の有効活用がもっと考えられてよい。管理責任を問われることを恐れて、公園が有効活用されないまま、ほとんど犬の散歩コースになり下がっている。地域は住民、特に子供にとっての、安全な遊び場所としての有効活用の方策をお考え頂きたい。

46 ごみの減量化・資源化が進んでいる（56件）

- ・ 空き缶を回収している人のマナーが悪く、不満がある。
- ・ ゴミ袋の値段が貝塚市に比べて高いので、安くするように検討されたい。
- ・ 有料ゴミ袋に30ℓの大きさをつくってほしい。20ℓでは小さすぎて、45ℓではもったいない。
- ・ 貝塚から1月下旬に引っ越して参りました。ゴミ袋の値段も高いと思いましたが、ゴミの減量化に繋がるのではと思い直しています。貝塚より、いろんな点で経費を削減されているのを感じています。頑張ってください。協力します。
- ・ ゴミ袋の有料化をやめてほしい。
- ・ 週1回収集しているカンピンは、月2回でいいと思います。
- ・ 家庭ゴミの分別が細かすぎる。リサイクルゴミは本当に全てリサイクルされてるのか疑問。
- ・ 過剰包装をやめる様に言って頂けたらと思います。
- ・ ゴミ袋が高すぎるから、ポイ捨てや、川にゴミを捨てたりそこらじゅうで燃やして、くさいし、汚い。
- ・ ゴミ出しの回収が不足。燃えないゴミやダンボールも、もっと頻繁に回収してほしい。

47 地球環境に配慮して行動している（3件）

- ・ 車一台に一人のって通勤されている人が多いと思います。省エネの為に”自転車道”をできるところから作っていけばどうでしょう。沿道に”常緑樹”を植えたら素敵ですね。若者によい思い出を持っていただく為に高校や中学校の近くから。
- ・ エネルギー政策を市独自でもしっかり考えてもらいたい。原発でなく他のエネルギーを利用する方法を市民といっしょになって考えていってほしい。将来を支える子ども達に放射能の危険にさらしたくありませんから。
- ・ 地球温暖化の為、市民1人1人が環境配慮に取組が必要であり、ecoに興味を持っています。全国ではeco検定試験があり、最近注目されてきています。ただ、受験できるような場所がかぎられております。出来ましたら岸和田市でも受験できるように希望致します。

48 非核平和への市民の意識が高まっている（2件）

- ・ 岸和田市と岸和田市民の行く末に、平和と安全を。人々の暮らしに、落ち着きと希望を。そして子どもたちの未来に夢を。

49 あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている（0件）

50 男女共同参画が実感できている（0件）

51 お互いに助けあう地域の関係ができている（3件）

- ・ だんじりを通して、人とのつながりが強く、とてもすばらしい街だと思います。
- ・ 福祉関係のボランティア活動をしてきましたが、地域、町によりかなりの差があるように思われます。高齢ではありますが、出来るだけボランティア活動をさせていただきます。

52 相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている（13件）

- ・ 高齢者の国民保険高すぎる。年金生活ではきついです。
- ・ 収入が無いのに資産割で健康保険料が高いので支払いがしんどい。
- ・ 健康保険証のカード化を希望する。
- ・ 健康保険、介護保険の利用方法をもっと適切にしないと、保険料が不足し本当に必要な時に足らなくなるのでは。

53 ユニバーサルデザイン化が進んでいる（4件）

- ・ 歩行不安定者の為の歩道の舗装や、車椅子の通れる歩道や路肩が充実していない。
- ・ JR東岸和田駅の完成を心待ちにしております。もちろんバリアフリーで！

54 必要な介護サービスの支援を受けられる（6件）

- ・ 収入のない老人から、介護保険料を取るのとは反対です。
- ・ 今後増え続ける高齢化社会に向けて、老人福祉施設の増加、老人ホームの建築など考えてほしいと思います。

55 高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている（12件）

- ・ 岸和田市は老人に対するお世話はしてないけど、まわり町内会がガンバっているのも、もっとガンバって下さい。
- ・ 高齢者が安心して住める街になると、若い人がどんどん増えてもっと良い街になると思います。

56 障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている（9件）

- ・ 老人や障がい者など身体不自由の人が、急な出来事などに対応できるような環境にも整えてほしい。
- ・ 障害者の人たちを、もっと理解して助けていただきたいです。

57 生活困窮者などが必要な支援を受けている（24件）

- ・ 困窮もしていない人々に不適正な支給をしないようお願いします。
- ・ 人間として生きていくことのむずかしさがわかる年になりました。ホームレスすれすれの人間を救って下さい。
- ・ 生活保護費もう少し上げて下さい。
- ・ 生活保護を受けていますが、月 1000 円を上限に、医療機関での窓口負担を 500 円にするのはどうでしょうか？（窓口負担 0 だと恥ずかしい）
- ・ あきらかに不当に生活保護を受けている世帯がある一方で、本当に困っているのに申請方法を知らない、補助があることも知らない場合があります。もっと積極的な告知を求めます。

58 地域の活動が活発に行われている（9件）

- ・ 町内放送が必要でない。未だに「隣組」などというものが驚きです。その他温故知新、古い不必要なものは捨てて今の時代に合った市の運営を望みます。
- ・ 地域で協力して清掃などして、市の財政に頼らないでほしいと思います。（草刈や溝や川等）
- ・ 岸和田に住み 36 年。当初はだんじり祭にける市民の方々の心意気や、1 つに和する心、祭見学にきた人達をきさくにあたたく受け入れて下さる人間同士の心の広さに幸福感を味わいつつ、生きる力をもらいながら家族楽しく子育てが出来ました事に感謝します。

59 公共を担う市民や事業者が増えている（0件）**60 お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている（21件）**

- ・ 市議会議員は市民の意見をよく聞いてくれ、政治家がだめということはない。
- ・ 市会議員の削減、公務員の削減を図る必要があると感じます。
- ・ 役所の力が（能力）小さいとは決して思っていない。しかし、自分達の中だけで改善や進展がなかなか出来ないのであれば、可能な限り民間を巻き込んではどうだろうか。

61 お互いの情報交換が活発に行われている（32件）

- ・ 市役所が何をしているのか？見えにくい
- ・ 市の政策が一般市民のすみずみまでいきわたっていないのではないかと市の方針とこれからのまちづくりを町会などを通じて末端の人々の理解を得て市と市民が一つになってまちづくりをしなければよい町はできないと思う。
- ・ この調査で市政について知らないわからないことが多いのを改めて知った。もっと HP や市政だよりだけでなく、発信、呼びかけをしてほしい。根気よく市民を巻き込んでほしい。
- ・ インターネットでしか見られない情報というのはどうかと思います。何でもかんでもインターネットではなく、岸和田市の広報を使えばいいと思います。

62 新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている（4件）

- ・ 市の職員が高い給与に見合う仕事をしていない。
- ・ 今回の震災で市役所の役割の大切さがわかりました。ただ経費削減で人を減らすのではなく、職員の意識改革と何が起こっても市民が安心して暮らせるようにして下さい。

63 明確な目標設定と評価により行政運営が行われている（9件）

- ・ 市民目線に立った行政。市政にもっとグランドデザインを持って頂きたい。
- ・ どんな風したいの？何もかも中途半端に見えます。どの年代の方も満足に思っていないのでは。どれか一つでも「その分野では」と胸の張れる岸和田になって欲しい。
- ・ これからもより良いまちづくりを目指して頑張っていきましょう。市民全員から 100%の満足を得ることは不可能ですが、岸和田市は、ここがずばぬけて素晴らしいというものを作っていけたらと思います。私自身は岸和田市の将来を支える子供達の健全育成に力を入れたいと思っています。

64 計画的に財政運営が行われている（15件）

- ・ 議員定数を減らし、市職員のコスト意識改革をしてほしい。もっと財政の見直しして欲しい。削る所は削って使うところは使う。岸和田市の為にもっとがんばって欲しい。
- ・ ムダに道路などを工事している様に思う。もっと必要なことがあるのでは・・・。
- ・ 税金の使い道をもっと真剣に考え、無駄使いをなくしてほしいです。

65 自主財源が安定的に確保されている（11件）

- ・ 市税等納付をコンビニ等で納める事ができるようにして下さい。
- ・ 市税が高いです。なので生活が苦しいです。

66 効率的かつ円滑に業務が実施されている（22件）

- ・ 役所の人員削減と給料カット。
- ・ 職員の給与を見直すべき。（HPでは類似団体と比較して少ないという見方をしているが、大阪府と比較すればまだ高い）

67 資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている（8件）

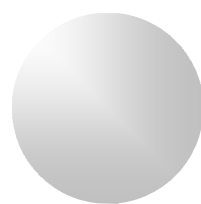
- ・ 福祉会館利用者の駐車代公園の駐車代等、もう少し徴収すべきだと思います。少し甘えすぎでは・・・
- ・ マドカホール駐車料金、2 時間まで無料に。30 分ぐらいでは何も見れない、出来ない。
- ・ 市役所を新設してほしい。

68 必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる（37件）

- ・ 市役所の窓口・電話対応など、市民に対する言葉遣い、相談等が親切になったと感じている。
- ・ 市役所職員の方全員とはいいいませんが電話対応の悪さが目立ちます。あと言葉使いも気になります。接遇という点において、指導強化したほうがよいと考えます。きちんと対応している方もいらっしゃいますので、その方達の足をひっぱっている印象です。残念です。
- ・ 市役所の相談窓口が不親切。
- ・ 市役所の業務のほとんどが土・日曜日の市民の休日に利用できない状態です。ほとんどの手続きを休日に利用できる様に改善して欲しい。土曜日の午前中だけでも、市役所の業務を行っていただければ助かります。
- ・ 公的機関の玄関近くに灰皿を置かないでほしい。いちいち入り口で煙草の煙を吸ってしまい、気分が悪くなります。
- ・ 役所の夜間対応してほしいです。平日仕事のため、役所には休んでいかないといけなないので、仕事にさしかえます。
- ・ 公共機関（市役所や警察署等）が、互いに近くになく、とても不便です。その上、それらの機関が南海岸和田駅およびJR東岸和田駅等の主要交通機関から遠いので、改善をお願いしたいです。

その他（47 件）

- ・ アンケートに答えさせていただきますが、クオカード 500 円分などを送っていただけるとありがたいです。地方はないですが、国は送ってくれますので。
- ・ 今は少し岸和田から離れた所に住んでいます。大学卒業後も岸和田に帰るつもりはありませんが、岸和田出身が自慢になるような町にぜひして下さい。
- ・ 岸和田市の隅々まであまり知らないのですが、でも岸和田は住みよく、私の人生では満足しています。これから時間があるかぎり素敵な場所に行ってみたいです。素晴らしい岸和田と思っています。
- ・ 孫、子供達の為にしっかり頑張ってください。
- ・ 質問の量が多い！！質問がむずかしい。



卷末資料

平成23年度 岸和田市市民意識調査

～ あなたのご意見をお聞かせください ～

～ ご協力をお願い ～

岸和田市では、市民の皆様にとっての地域の課題や、市の取組に対する満足度及び重要度についてご意見をお聞きし、今後の市政運営に役立てるため、「岸和田市市民意識調査」を実施しています。

近年の厳しい社会経済状況の中、効率性の向上や経費の節減に努めていますが、一方で、市の施策（仕事の集まり）にかかる費用の配分を見直す必要が生じています。そこで、市民の皆様からご意見をお聞きし、「特に力を入れる必要がある施策はどれなのか？」、「あまり経費をかける必要がない施策はどれなのか？」といった点を確認しながら、今後の行政運営を進めていきたいと考えています。

「岸和田市市民意識調査」をお願いする方は、無作為に抽出した岸和田市にお住まいの15歳以上の方々4,000人です。この調査は、無記名で回答していただくもので、個人の秘密がもれたり、他の用途に使われるなどのご迷惑をおかけすることは一切ありません。また、皆様からいただいた回答の集計結果は、市のホームページや「意識調査報告書」などを通じて公表する予定をしています。

今後の市政を発展させるためのたいへん重要な調査ですので、お忙しいところ誠にお手数ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

◇ 記入上の注意 ◇

- 1 お送りした宛名のご本人がお答えください。
氏名は記入していただかなくても結構です。
- 2 何らかの事情で宛名のご本人が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方などが記入してください。
- 3 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて、平成23年7月7日（木）までに郵便ポストに投函してください（切手は不要です。）。
- 4 記入に当たってご不明な点がございましたら、最終ページに記載の担当までお問い合わせください。



I 最初に、あなた自身のことについてお聞きします。

問 1 あなたの性別は？

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問 2 あなたの年齢（平成 23 年 6 月 1 日現在の満年齢）は？

1. 15～19 歳	5. 50～59 歳
2. 20～29 歳	6. 60～64 歳
3. 30～39 歳	7. 65～69 歳
4. 40～49 歳	8. 70 歳以上

問 3 あなたがお住まいの小学校区は？
（校区名が分からない場合は、町丁名を記入してください。）

1. 中 央	9. 修 斉	17. 八木南
2. 城 内	10. 東葛城	18. 山直北
3. 浜	11. 春 木	19. 城 東
4. 朝 陽	12. 大 芝	20. 山直南
5. 東 光	13. 城 北	21. 大 宮
6. 旭	14. 新 条	22. 光 明
7. 太 田	15. 八 木	23. 常 盤
8. 天神山	16. 八木北	24. 山 滝

※小学校区が分からない場合

⇒ 町 丁目

問 4 あなたの職業は？

1. 農林漁業	6. 学生
2. 自営業	7. 無職
3. 会社員	8. 派遣社員
4. パート・アルバイト	9. その他
5. 専業主婦(夫)	()

問 5-1 あなたの出生地（お生まれ）は？

1. 岸和田市
2. 大阪府内（岸和田市を除く。）
3. 大阪府外

問 5-2 前問で 2、3 とお答えの方にお聞きします。
あなたは岸和田市にお住まいになって何年になりますか？

1. 2 年未満
2. 2 年以上 5 年未満
3. 5 年以上 10 年未満
4. 10 年以上 20 年未満
5. 20 年以上

問 6-1 あなたの（同居している）家族構成は？

1. 単身
2. 夫婦
3. 親子（2 世代）
4. 親・子・孫（3 世代）
5. その他（ ）

問 6-2 前問で 3、4、5 とお答えの方にお聞きします。
あなたを含む同居の家族は何人ですか？

1. 2 人	4. 5 人
2. 3 人	5. 6 人
3. 4 人	6. 7 人以上

問 7-1 あなたには、現在、養育中の子どもがいらっしゃいますか？

1. いる
2. いない

問 7-2 前問で 1 とお答えの方にお聞きします。
養育中のお子さんは、次のどれに該当しますか？（該当する欄に、人数を記入してください。）

	人数
1. 就学前（0～5 歳）	
2. 小学生	
3. 中学生	
4. それ以外（高校生や大学生）	

問 8 あなたの同居の家族（あなた以外）に、65 歳以上の高齢者がいらっしゃいますか？

1. いる	2. いない
-------	--------

問 9-1 あなたは、現在、長期的な病気や障害を抱えていらっしゃいますか？

1. 抱えている
2. 抱えていない

問 9-2 前問で 1 とお答えの方にお聞きします。
あなたは、長期的な病気や障害が原因で日常生活に支障をきたしていらっしゃいますか？

1. 支障がある
2. やや支障がある
3. あまり支障はない
4. 支障はない

問 10-1 あなたの家にパソコンはありますか？

- | |
|-------|
| 1. ある |
| 2. ない |

問 10-2

前問で1とお答えの方にお聞きます。あなたのパソコンの利用状況は、次のどれに当てはまりますか？

- | |
|--------------------------------|
| 1. インターネットを使っている |
| 2. パソコンは使っているが、インターネットは利用していない |
| 3. パソコンを使っていない |

Ⅱ まち全体の印象についてお聞きます。

問 11 あなたは、岸和田市の住みやすさについてどう思われますか？ 該当する番号を1つ選んで○をつけてください。

- | | | |
|------------------|-----------|--------------|
| 1. 住みよい | 2. まあ住みよい | 3. どちらともいえない |
| 4. どちらかといえば住みにくい | 5. 住みにくい | 6. 分からない |

Ⅲ あなた自身の感じ方についてお聞きます。

問 12 あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	そう 思う	まあ そう 思う	ど ち ら と も い え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	分 か ら な い ・ 意 見 な し
ア 生きがいを感じることがある	5	4	3	2	1	0
イ 日々の仕事に生きがいを感じている	5	4	3	2	1	0
ウ 安全な水が安定して供給されている	5	4	3	2	1	0
エ 農業や漁業に魅力がある	5	4	3	2	1	0
オ 国際化が進んでいる	5	4	3	2	1	0
カ 岸和田市が多くの観光客でにぎわい、観光の振興が十分である	5	4	3	2	1	0
キ 商工業に活気がある	5	4	3	2	1	0
ク 働く機会が保障されている	5	4	3	2	1	0
ケ 岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれている	5	4	3	2	1	0
コ 岸和田市は、みどりが豊かである	5	4	3	2	1	0
サ 海や川の水がきれいだ	5	4	3	2	1	0
シ 多様な動植物が生息している	5	4	3	2	1	0
ス 平和は大切だ	5	4	3	2	1	0
セ 男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力し合っている	5	4	3	2	1	0
ソ 医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らせている	5	4	3	2	1	0
タ 介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができる	5	4	3	2	1	0
チ 広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されている	5	4	3	2	1	0
ツ 市民の声が市政に反映されている	5	4	3	2	1	0
テ 市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすい	5	4	3	2	1	0
ト 全体として、市役所の仕事に満足している	5	4	3	2	1	0

Ⅳ あなたがお住まいの地域（小学校区）についてお聞きます。

問 13

あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあってはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	そう思う	まあそう思う	どちらでもない・ええ	あまりそう思わない	そう思わない	分からない・意見なし
ア 子育てに関する不安を相談できる機会や場がある	5	4	3	2	1	0
イ 働きながら子育てができる環境が整っている	5	4	3	2	1	0
ウ 子どもが心身ともに健全に育つ環境が整っている	5	4	3	2	1	0
エ 子どもが地域で安全に遊べる	5	4	3	2	1	0
オ 通学区がおおむね適正である	5	4	3	2	1	0
カ 子どもの個性や能力にあった教育が行われている	5	4	3	2	1	0
キ 安全で快適な教育環境である	5	4	3	2	1	0
ク 子ども一人ひとりに感受性や社会性が身についている	5	4	3	2	1	0
ケ 青少年の健全育成を図るための環境が整っている	5	4	3	2	1	0
コ 産業や福祉、教育など、様々な分野でリーダーが育っている	5	4	3	2	1	0
サ ごみのポイ捨てなどがなく、きれいなまちである	5	4	3	2	1	0
シ 秩序があり、美しい街並みが形成されている	5	4	3	2	1	0
ス 安心して歩道を通行することができる	5	4	3	2	1	0
セ 地域の治安がだんだん悪化している	5	4	3	2	1	0
ソ 消防機能が充実している	5	4	3	2	1	0
タ 救急医療体制が充実している	5	4	3	2	1	0
チ 安心して医療が受けられる	5	4	3	2	1	0
ツ 鉄道駅周辺の市街地に活気がある	5	4	3	2	1	0
テ 景観がよく保全されている	5	4	3	2	1	0
ト 車や公共交通機関を利用して市内をスムーズに移動できる	5	4	3	2	1	0
ナ 心安らぐ公園や親水空間などが身近にある	5	4	3	2	1	0
ニ 人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にある	5	4	3	2	1	0
ヌ とともに支えあう関係がある	5	4	3	2	1	0
ネ ユニバーサルデザイン化が進んでいる	5	4	3	2	1	0
ノ 高齢者が安心して生活できている	5	4	3	2	1	0
ハ 障害者が自立した生活ができている	5	4	3	2	1	0
ヒ 生活に困窮する人たちが、適正な支援を受けている	5	4	3	2	1	0
フ 多くの市民や事業者が、公共的な活動を行っている	5	4	3	2	1	0

V 日常生活などについてお聞きします。

問 14	あなたは、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加していますか？	1 している	2 していない
問 15	あなたは、この 1 年間に自分の知識や技術を何らかのかたちで地域に活かしたことがありますか？	1 ある	2 ない
問 16	あなたは、スポーツ（運動）を定期的（週 1 回以上）にしていますか？	1 している	2 していない
問 17	あなたは、この 1 年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがありますか？	1 ある	2 ない
問 18	あなたは、騒音や大気汚染などの公害に悩まされていますか？	1 いる	2 いない
問 19	あなたは、地元産の食品を優先して買いますか？	1 買う	2 買わない
問 20	あなたは、この 1 年間に何らかの消費者トラブルにあったことがありますか？	1 ある	2 ない
問 21	あなたは、災害の際の非常持出し品や食糧などを準備していますか？	1 している	2 していない
問 22	あなたは、災害の際の緊急避難場所がどこか知っていますか？	1 知っている	2 知らない
問 23	あなたは、定期的に健康診断や検診を受診していますか？	1 している	2 していない
問 24	あなたは、日常生活の中でストレスを感じることがありますか？	1 ある	2 ない
問 25	あなたは、かかりつけ医をもっていますか？	1 もっている	2 もっていない
問 26	あなたは、地元の商店や商店街で頻繁に買い物をしますか？	1 する	2 しない
問 27	あなたは、ごみの減量化やリサイクルに取り組んでいますか？	1 いる	2 いない
問 28	あなたは、省エネルギーに取り組んでいますか？	1 いる	2 いない
問 29	あなたは、この 1 年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがありますか？	1 ある	2 ない

Ⅵ これまでの取組についてお聞きします。

問 30

あなたは、次に示す 57 個の岸和田市の取組についてどの程度満足していますか？ 各項目ごとに当てはまる番号を 1 つずつ選んで○をつけてください。

	項 目	満足	まあ満足	どちらでもない・ええ	やや不満	不満	分からない・意見なし
1	多様な学習機会の提供	5	4	3	2	1	0
2	スポーツを楽しむ環境の整備	5	4	3	2	1	0
3	文化・芸術の振興	5	4	3	2	1	0
4	障害者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
5	高齢者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
6	良好な労働環境の整備	5	4	3	2	1	0
7	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	5	4	3	2	1	0
8	保育の充実	5	4	3	2	1	0
9	子どもの健康管理	5	4	3	2	1	0
10	子どもの安全確保対策	5	4	3	2	1	0
11	子どもの適正な就園・就学の確保	5	4	3	2	1	0
12	学校教育の内容の充実	5	4	3	2	1	0
13	学校環境の整備	5	4	3	2	1	0
14	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	5	4	3	2	1	0
15	子どもの健全育成	5	4	3	2	1	0
16	高等教育の機会の提供	5	4	3	2	1	0
17	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	5	4	3	2	1	0
18	まちの美化対策	5	4	3	2	1	0
19	安全で良質な水道水の供給	5	4	3	2	1	0
20	快適な住宅環境の創出	5	4	3	2	1	0
21	農業・漁業の振興	5	4	3	2	1	0
22	地産地消の推進	5	4	3	2	1	0
23	消費者保護対策	5	4	3	2	1	0
24	交通安全対策	5	4	3	2	1	0
25	防犯対策	5	4	3	2	1	0
26	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	5	4	3	2	1	0
27	消防機能の充実	5	4	3	2	1	0
28	危機管理対策の充実	5	4	3	2	1	0
29	健康づくりへの支援	5	4	3	2	1	0
30	介護予防や心の健康管理への支援	5	4	3	2	1	0
31	地域医療体制の充実	5	4	3	2	1	0
32	市民病院の充実	5	4	3	2	1	0
33	地域の特性に応じた拠点整備	5	4	3	2	1	0
34	良好な景観の形成	5	4	3	2	1	0

	項 目	満足	まあ満足	どちらでもない・ええ	やや不満	不満	分からない・意見なし
35	道路・交通網の整備	5	4	3	2	1	0
36	国内・国際交流の推進	5	4	3	2	1	0
37	観光の振興	5	4	3	2	1	0
38	商工業の振興	5	4	3	2	1	0
39	雇用の確保対策	5	4	3	2	1	0
40	商店街等への支援	5	4	3	2	1	0
41	文化財の保護	5	4	3	2	1	0
42	森林などのみどりの保全	5	4	3	2	1	0
43	海や川などの水質汚濁防止対策	5	4	3	2	1	0
44	自然環境の保全	5	4	3	2	1	0
45	公園の整備	5	4	3	2	1	0
46	ごみの減量化とリサイクルの促進	5	4	3	2	1	0
47	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	5	4	3	2	1	0
48	平和意識の高揚	5	4	3	2	1	0
49	人権尊重意識の高揚	5	4	3	2	1	0
50	男女共同参画意識の高揚	5	4	3	2	1	0
51	福祉の仕組みづくり	5	4	3	2	1	0
52	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
53	まちのユニバーサルデザイン化の推進	5	4	3	2	1	0
54	介護保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
55	高齢者の生活支援	5	4	3	2	1	0
56	障害者の自立支援	5	4	3	2	1	0
57	生活困窮者や難病患者への支援	5	4	3	2	1	0

Ⅶ 今後のまちづくりについてお聞きます。

- 問 31** あなたは、前問に示した 57 個の項目のうち、岸和田のまちづくりにとって何が重要だと思いますか？重要だと思うものを 5 つまで選んで、番号を記入してください。

重要だと思うもの（5 つまで）				

今後の岸和田のまちづくりや、
その他市政に関するご意見がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

7月7日（木）までに同封の返信用封筒（切手不要）で、郵送してください。

**岸和田市 企画調整部政策企画課
企画担当 ／ 政策推進担当**

〒596 - 8510

岸和田市岸城町7番1号

TEL：(直通) 072 - 423 - 9502、423 - 9492

(代表) 072 - 423 - 2121 内線 2222、2205

FAX：072 - 423 - 6749

E - mail：kikaku@city.kishiwada.osaka.jp